令和2年第3回 泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和2年9月4日(金)午後2時から 泉区総合庁舎4階 4ABC会議室

2 区長あいさつ
 3 令和元年度泉区個性ある区づくり推進費事業実績【資料1】
 4 令和2年度泉区個性ある区づくり推進費執行状況【資料2】
 5 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う自主企画事業の見直し【資料3】
 6 令和3年度泉区予算編成の考え方【資料4】

7 その他

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績



令和2年9月4日 泉 区

令和元年度泉区決算総括表

1 区分別総括表 (単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備 考
自主企画事業費	95, 962	94, 869	1, 093 (98. 86%)	
統合事務事業費	39, 978	37, 574	2, 404 (93. 99%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	602, 847	601, 686	1, 161 (99. 81%)	
計	738, 787	734, 129	4, 658 (99. 37%)	

2 内訳(1)白主企画事業費

	(1)自主企画事業費				(単位:千円)
	区 分	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	主な事業
1	魅力ある泉区づくり	20, 949	20, 916	33 (99. 84%)	・定住・転入促進事業【重点】・いずみ文化振興事業・旧深谷通信所跡地等活用事業
2	地域活動の広がるまちづくり	20, 130	17, 137	2, 993 (85. 13%)	- 地域力支援事業【重点】 - 泉区地域協議会運営支援事業 (地域協議会開催回数の変更) - 自治会町内会振興事業 (自治会町内会長感謝会の中止)
3	安全・安心なまちづくり	19, 596	21, 752	△ 2, 156 (111. 0%)	・防災対策事業【重点】(台風の影響による応急資機材の購入) ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業 (交通安全啓発プレートの作成)
4	健康と福祉のまちづくり	8, 276	8, 357	△ 81 (100. 98%)	・泉区地域包括ケア推進事業【重点】・健康づくり活動支援事業・障害児・者社会参加促進支援事業
5	子育てしやすいまちづくり	8, 134	8, 228	△ 94 (101. 16%)	・いずみっこ子育て支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 ・保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業
6	信頼される身近な区役所づくり	18, 877	18, 480	397 (97. 90%)	・区役所環境向上事業 ・窓口案内ボランティア事業 ・泉区区民意識調査事業
	計	95, 962	94, 869	1, 093 (98. 86%)	

(2)統合事務事業費 (単位:千円)

	区 分	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
1	統合事務費	22, 077	22, 033	44 (99. 8%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2	統合事業費	17, 901	15, 542	2, 359 (86. 82%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
	計	39, 978	37, 574	2, 404 (6. 4%)	

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

	(~, _, ,				(+E:113)
	区 分	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
1	区庁舎等	141, 305	142, 927	△ 1, 622 (101, 15%)	
2	土木事務所	6, 723	8, 194	△ 1, 471 (121. 88%)	
3	公会堂	36, 197	29, 812	6, 385 (82. 36%)	
4	地区センター等	147, 581	147, 581	(100%)	地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
5	ログハウス	8, 512	8, 512	(100%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
6	区民文化センター	104, 064	104, 064	(100%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
7	老人福祉センター等	37, 832	37, 832	(100%)	老人福祉センター(泉寿荘)
8	コミュニティハウス	64, 803	64, 797	(99. 99%)	コミュニティハウス(8か所)
9	スポーツセンター	44, 328	44, 679	(100. 79%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
10	広場・遊び場	1, 502	1, 969	(131.09%)	子供の遊び場(8か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(2か所)
11	区庁舎・区民利用施設修繕費	10, 000	11, 318	△ 1, 318 (113. 18%)	
	計	602, 847	601, 686	1, 161 (99. 81%)	

【参考】 (単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	
温暖化対策プラス事業	13, 804	10, 711	3, 093	区庁舎等照明設備のLED化事業

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 事業実績

施策1 魅力ある泉区づくり(6事業)

予 算 額 (20,949) 決 算 額 《20,916》

事業項目

事 業 概 要

1 定住・転入促進事業

重点

予算額(4,165) 決算額《4,000》 【区政推進課】 地域コミュニティの維持や地域の担い手確保の観点から、若年層を中心とした世代の定住や転入を促進するため、居住地として選ばれる泉区を目指し、区内外の方々に「泉区に住み続けよう」「住むなら泉区」と感じてもらうためのシティセールスプロモーションの取組を進めました。泉区ならではの魅力を暮らしの視点で情報発信するとともに、区民や区内の農業事業者、不動産事業者、商業事業者などと連携した魅力づくりを推進し、定住転入の促進を図りました。

(1) 情報発信の取組《2,545》

定住転入促進ウェブサイトなどの電子媒体を活用した区外の方へ向けた情報発信を拡充するとともに、区内の方へ向けたパンフレットやポスター等の紙媒体の活用を進めて、泉区の居住地イメージと暮らしの魅力を発信しました。 (3月:ウェブサイト再構築)

また、「横浜で叶えるスローライフ」をテーマにしたプロモーション動画 を制作し、交通広告による配信を行いました。 (3月:相鉄線車内広告)



定住転入促進ウェブサイト トップ画面のイメージ



プロモーション動画 カットイメージ

(2) 魅力向上《1,455》

泉区に関わる様々な方との連携により、泉区の観光資源や暮らしの魅力の掘り起こしを図るとともに、ウェブページ等の新たなコンテンツを作成しました。

2 相鉄·JR直通線開通関連事業

新規

予算額(3,245) 決算額(3,590) 【区政推進課】 【地域振興課】 相鉄・JR直通線開通を機に相鉄いずみ野線における賑わいを創出するとと もに泉区の魅力資源を区内外の方に発信し、泉区に関心と愛着を持ってもらう ため、鉄道事業者等と連携し、泉区の魅力をPRするイベントを実施しました。

(1) 相鉄・JR直通線開通イベントの開催

平成 26 年度から開催したスマートイルミネーションいずみの実施内容を 継承しつつ、鉄道事業者等と連携し地域のアートやエンターテイメント要素 等を盛り込んだ泉区の魅力をPRするイベントを実施しました。

(12月14日:「~はっしん!泉区~いずみ中央フェスティバル」 約2,500人)

(2) 広報活動

広報よこはま、ツイッター等広報ツールを活用し、泉区内外に相鉄・JR直通線運行開始による利便性向上について周知、発信を行いました。

3 農を生かしたまちづくり事業 予算額(1,084) 決算額《920》 【区政推進課】

泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていく ための取組を推進しました。

(1) 農産物を生かしたまちづくり事業《698》

- ア 地産地消広報紙「いずみ自慢」を発行し、広報よこはま泉区版への折り 込みやPRボックスへの配架などにより配布しました。 (11月発行)
- イ 地産地消サポート店の新規登録及び広報等を行いました。

(2) 農の活動推進事業《222》

- ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげました。
- イ 区民を対象に農作業の体験講座を実施し、援農等の活動へ関わるきっか けを提供しました。 (第1回:5月18日、第2回:10月5日)

〇 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】(予算:100)《決算:100》

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援しました。

4 商店街振興支援事業

予算額(1,462) 決算額《1,351》 【地域振興課】 区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開しました。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業《1,197》

ア 商店街PRグッズの作成

イ いっずんカレーイベントを開催 (7月~8月)

(2) 商店街情報発信支援事業《154》

ア 広報よこはま泉区版「ガチハンバーグ」掲載 (7月)

イ 商店街マップの作成 (11月)

ウ 商店街PRパネル等区民ギャラリー展示 (2回)

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】(予算:710)《決算:341》

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び 活性化を図りました。 (9月~10月)



〈2019 年 イベントチラシ〉



(8月)

〈商店街マップ〉

5 いずみ文化振興事業

予算額 (4, 109) 決算額 《4, 247》 【地域振興課】 泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存、継承、普及啓発の取組を推進しました。

(1) 文化振興事業《951》

ア泉区民文化祭

文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援し、区内の文化活動の活性化を図りました。 (10月21日~11月10日)

イ 区民ホール事業

文化振興委員会展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や 発表を支援しました。

ウ 泉つるし飾り展

泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示しました。 また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、つる し飾り展のPRを行いました。 (2月17日~2月22日)

(2) いずみ伝統文化保存事業《3,189》

泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」 の保存・継承・普及を図る「泉伝統文化保存会」の活動を支援し、泉区の 伝統文化の活性化、持続化の取組を推進しました。

また、区の魅力発信及び当該事業の広報強化を目的として、10月の横浜 いずみ歌舞伎公演の開催時期に合わせて新規広告を展開しました。

- ・いずみ相模凧揚げ会
 - (5月5日)
- ・太鼓・お囃子フェスティバル (6月16日)
- ・横浜いずみ歌舞伎公演 (10月19日、20日)
- ・相模鉄道及び横浜市営地下鉄での広告掲示

(9月下旬~10月中旬)

(3) 伝統文化を通じた次世代育成事業《107》

地域に伝わる伝統文化の活動者と次世代を担う青少年が交流する機会を設け、泉区の"伝統文化"を体感してもらうとともに、機会提供及び普及活動を展開しました。 (8月~10月:地域における普及活動)

6 旧深谷通信所跡地等活用事業 予算額(6,884) 決算額《6,808》 【区政推進課】

深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとと もに、広場利用を促進する取組を行いました。また、跡地利用等に関して、地 域の意見・要望の調整等を行いました。

(1) 広場管理運営《6,566》

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行いました。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場を活用したイベントの実施や、簡易仮設トイレの維持管理等を行いました。

(11月16日:旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)





〈旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント〉

(2) 協議会運営支援《242》

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉 区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援しました。

〇 跡地利用推進事業【政策局事業】(予算:69,000)《決算:25,810》

跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに、暫定利用期間中の通路等の整備を行いました。 跡地利用基本計画を踏まえ、利用者の利便性向上のため、トイレの整備(通信隊前バス停横)を行う とともに、地元要望の強い広域避難場所としての防災機能強化に資する取組を進めました。

〇 旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】

(予算:20,000)《決算:8,046》

外周道路や外周道路と環状3号線、環状4号線を結ぶ連絡道路についての検討を進めました。

〇 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】

(予算:44,100〈全市〉)《決算:22,362〈全市〉》

旧深谷通信所での公園型墓園の整備に関する調査、調整を進めました。

公 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】

(予算:1,193,835〈全市〉)《決算:849,419〈全市〉》

旧深谷通信所等での公園の整備に関する調査、調整等を進めました。

〇 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(予算:75)《決算:73》

27年3月策定の「泉区読書活動推進目標」の達成に向けて、読書に親しむきっかけづくりや図書貸出を行う区民利用施設間の情報共有ネットワークづくり等を行いました。

(8月20日~22日:夏の読書イベント、10月7日~9日:秋の読書イベント)

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(予算:5,000)《決算:4,026》

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めました。

〇 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】

(予算:1,199,591)《決算:420,676》

建物等の移転補償、区画道路等の基盤整備工事を進めました。

○ 地域交通サポート事業【道路局事業】(予算:40,000〈全市〉)《決算:35,571〈全市〉》

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費助成や調査の実施支援等を関係者と調整しながら行いました。

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】

(予算:7,306,096〈全市〉)《決算:7,459,538〈全市〉》

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めました。

○ ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】

(予算:40,000〈全市〉)《決算:34,588〈全市〉》

「ガーデンネックレス横浜 2019」の開催の周知や、市民の緑や花に対する盛り上がりの醸成のため、イベントの開催期間に合わせ泉区内の鉄道全 9 駅(相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄線)を季節の草花を植えたプランターで彩りました。 (4月25日~5月24日:設置期間)

施策2 地域活動の広がるまちづくり(10事業)

予 算 額 (20, 130) 決 算 額 《17, 137》

事業項目

事 業 概 要

1 泉区地域協議会運営支援事業予算額(762)決算額《515》

【区政推進課】

地域で活動する区民の視点で区政に参画する場である泉区地域協議会の運営を支援し、区役所機能の強化、住民主体のまちづくりを推進しました。

(1) 泉区地域協議会の運営支援《515》

区全体に関わる課題や区が行う事務事業などに対する提言・提案、地域 の課題解決に関する情報交換などの協議会の取組を支援しました。

ア 課題検討(5月~2月)

テーマ「"泉区の地域自治の取組"のこれまでの振り返りとこれからに向けて」

- ・地域協議会(過去10年)の振り返り
- ・各地区の現状把握のためのアンケート調査実施
- ・アンケート結果に基づいた意見交換の実施
- ・行政・地域が取り組むべきことの検討
- イ 情報交換会(9月・12月・2月)
 - ・緑園子ども見守りプロジェクトの取り組みについて (緑園地区)
 - ・和泉東町内会 青年部の取組について

(和泉中央地区)

・多世代型地域活動について (NPO法人アクションポート横浜)





泉区地域協議会

2 地域交流行事支援事業

予算額(1,700) 決算額《1,676》

【地域振興課】

地域が主催する地域住民の交流の機会を支援し、住民相互の連帯意識を高め、地域コミュニティの醸成を図りながら活力ある地域社会づくりを推進しました。

(1) 地区連合主催行事支援事業《1,176》

• 補助金交付

(12 団体)

- (2) 泉区民ふれあいまつり支援事業《500》
 - 補助金交付

(泉区民ふれあいまつり実行委員会)

3 自治会町内会振興事業

予算額(2,449) 決算額《1,454》 【地域振興課】 住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めました。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援しました。

- (1) 自治会町内会情報連絡業務《800》
 - ・回覧物、ポスター等の各自治会町内会への配送

(月1回)

- (2) 自治会町内会長永年在職者等表彰《253》
 - ・感謝会を中止し、個別訪問等により、被表彰者へ感謝状を贈呈 (3月)(表彰対象:16人(15年:1人、10年:5人、5年:10人))
- (3) 自治会町内会掲示板整備補助事業《351》

自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助しました。 (7団体、18基)

- (4) 自治会町内会ホームページ作成支援事業《50》
 - ・ホームページ作成操作支援
- 〇 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(予算:45,465)《決算:45,022》

自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する 経費の一部を補助しました。

○ 自治会·町内会館整備費補助事業【市民局区配】(予算:5,230)《決算:4,380》

自治会・町内会館の新築や増改築、改修、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援 しました。 (改修:池谷自治会、修繕:緑園連合自治会・和泉中村町内会)

4 地域力支援事業

重点

予算額(5,540) 決算額《4,968》

【区政推進課】

【福祉保健課】

【地域振興課】

泉区地域協議会意見書を受け、泉区の地域活動がこれからも継続されていくよう、地域力支援に取り組みました。特に、喫緊の課題である自治会町内会の担い手確保を念頭に置き、未経験者の地域活動への参加を容易にし、輪番制等による新任者や比較的経験の浅い方が円滑に活動できるよう、地域人材の発掘・確保や活動支援を進めました。

(1) 地域活動の初任者等に対する支援《288》

- ア 各種委嘱委員の活動を支援するため、泉区ホームページ「地域で活躍 する各種委員の活動」を通じて情報提供や活動事例の紹介を行いました。
- イ 年度当初の補助金申請手続等に関する相談を実施し、地域活動の初任 者等の事務負担の軽減を図りました。

(2) 持続可能な地域活動への取組の支援《2,006》

- ア 安定した地域活動が維持・継続できるよう、地域活動に携わる方の活動状況や経験等に応じた講座等を開催しました。(6月:自分史講座)
- イ 新しい地域活動、社会参加の在り方の情報発信のため、区内商業施設を会場に「あなたの力発揮!応援フェア」を二日間にわたり開催しました。これにより新たな層からの人材発掘、地域の負担軽減、高齢者の就労などの課題について考えるきっかけとしました。

(8月20日、21日:延べ約300人)





あなたの力発揮!応援フェア

ウ 地域住民の居場所の開設・運営を目指す地域に対し、コンサルタント の派遣や相談対応など、活動の実施に向けた支援を行いました。

(3月:居場所づくり支援相談会)

(3) 地域の課題解決に向けた取組に対する支援《2,675》

- ア 「地区経営委員会」による地域まちづくり活動を促進するため、地域 運営補助金等により支援しました。 (12 地区)
 - ・「地域と区のつどい」の開催

(6月~7月:4地区(上飯田団地、富士見が丘、上飯田、中川)) (10月~11月:8地区(しらゆり、新橋、緑園、和泉北部、 いちょう団地、下和泉、和泉中央、中田))

- イ 地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動事例を 収集し、泉区ホームページ「泉区地域の事例集」等を通じて広く紹介 しました。 (4月~)
- ウ 地域課題の解決に向け、地域、大学、企業等の連携を進めるほか、若 年層の意見を取り入れる機会を設けるなど、多角的な施策の実行に向 けた取組を実施しました。 (4月~)

エ 地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。

(6月:地域分析結果を用いた職員研修)

- オ 地区担当や地域福祉保健計画地域支援チーム等を中心に、地域との「顔の見える関係づくり」を進めました。
 - ・地域活動交流コーディネーター連絡会に出席

(4月~)

- ・庁内グループウエアを使用した各地区情報の共有化
- 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(予算:2,648)《決算:2,368》
 - ・地域活動の人材育成、地域のつながりづくりを推進するため、地域団体などとの協働により、まちづくり講座や事例研究などを行う「泉区まちづくりみらい塾」を開講しました。
 - ■期 間 9月~2月(全6回)
 - ■内 容 第1回:開講式、オリエンテーション 第2~第4回:現地見学会

第5回:チャレンジプラン作成 第6回:チャレンジプラン発表、卒業式

- ■受講者数 15人
- ・住民主体の地域運営・まちづくりを推進するため、まちづくりコーディネーターの派遣など、地域課題の解決に向けた支援を推進しました。 (コーディネーターの派遣:37回)

5 区民活動支援センター事業

予算額(586)

決算額《560》

【地域振興課】

区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行いました。

(1) 区民活動支援センター運営事業《560》

- ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出しました。
- イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民 活動情報紙「センターだより(いずみ区民活動支援センター情報誌)」 等を発行しました。 (3回)
- ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表 会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介しました。
- エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立 案に向けた課題等の情報共有を行いました。 (10月1日)

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(予算:603)《決算:589》

・人財バンク事業(予算:224)《決算:226》

地域のマンパワーを地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進しました。また、併せて登録データを冊子やホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供しました。

・区民活動支援事業(予算:379)《決算:363》

自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要となるノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施等しました。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進しました。

(地域活動実践講座:3回、マッチング支援講座:1回)

区民の地域活動や生涯学習へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施するとともに、区の魅力を高めるなどの生涯学習に関する講座を実施しました。

(生涯学習講座:2回)

6 多文化共生推進事業

予算額(2,412) 決算額《2,083》 【地域振興課】 【こども家庭支援課】 多様な文化を持つ人々がお互いの文化を尊重し、協働しながら地域づくりを 進めることができるよう、外国籍等区民に対する支援を行うとともに、外国籍 等区民が地域の構成員として地域活動に参加できる取組等を支援しました。

(1) 多文化共生まちづくり推進事業《987》

多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、 自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等 に係る情報提供等の取組を支援しました。

(2) コミュニケーション支援事業《785》

- ア 外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報 紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内 等について情報発信を行いました。また、外国籍等区民の集住地区であ るいちょう団地内において、地域活動や外国籍等区民に関心のあるテー マ等の情報発信を支援しました。 (情報発信:4回)
- イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障とならないレベルの日本語能力 の習得を目指した日本語教室を開催するとともに、地域ボランティアに よる日本語教室を実施しました。 (日本語教室:9月~1月、週1回) (地域ボランティアによる日本語教室:月2回)

○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(予算:1,042)《決算:974》

多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う「いずみ多文 化共生コーナー」を運営しました。

○ 第7回アフリカ開発会議開催推進事業【国際局区配】(予算:300)《決算:300》

8月に横浜市において開催された「第7回アフリカ開発会議」を市民にPRし、横浜とアフリカ各国との関係を深めるため、アフリカとの連携・交流事業を実施しました。

(6月16日:太鼓・お囃子フェスティバルにて、アフリカ音楽団体の特別出演)

(6月11日~13日:区民ホールにてアフリカ展の開催)

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(予算:359)《決算:306》

外国籍等区民活動支援

外国籍等区民に対して日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティアの人材を養成する講座を開催しました。また、世代や国籍等を問わず、住民がお互いの文化や生活習慣への理解を深めていくことができるよう、多文化・多世代交流の取組を充実しました。

(6月~7月:日本語ボランティア入門講座、12人)

(3) 外国籍等区民への子育て支援事業《311》

ア 乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ 細かな子育て支援を行いました。 (ベトナム語:8回)

(中国語: 3回)

イ 北上飯田保育園において、地域ボランティアを活用し、子育てサロンを 開催しました。 (41回)

7 区民スポーツ振興事業

予算額(1,339) 決算額《1,342》 【地域振興課】 区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体へ支援しました。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組む機会を提供しました。

(1) スポーツ振興団体支援事業《1,160》

泉区体育協会が企画・運営する区民スポーツ大会やスポーツ教室・講習会等の開催を支援しました。

(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業《182》

ラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけづくりとなる区民参加型のスポーツイベントを開催しました。

(10月20日:泉区民スポーツフェスティバル 約3,890人) (11月16日:旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)



旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント トランポリン選手によるデモンストレーション

- 東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局区配】(予算:500) 《決算:500》
 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施しました。
 (11月16日:旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)
- ラグビーワールドカップ 2019™開催事業【市民局区配】(予算:600)《決算:600》 ラグビーワールドカップ開催に向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施しました。 (10月 20日:泉区民スポーツフェスティバル 約3,890人)
- 〇 スポーツ推進委員支援事業 【統合事業費】(予算:3,302)《決算:3,129》 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援しました。

8 水・緑・みち魅力づくり 支援事業

予算額(2,202) 決算額(1,665) 【土木事務所】 【区政推進課】 泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めるとともに、和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特性に対応した魅力づくりを行いました。

また、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等 活動が維持・継続できるよう支援を強化しました。

(1) 緑地保全の推進《141》

地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援しました。

(2) 区の木・区の花の活用《197》

あやめ普及団体の活動を支援しました。また、区の花の認知度を上げ、 地域に目を向けてもらえるよう、あやめの普及のための取組を行いました。

(3) 魅力づくり支援《708》

和泉川や村岡川などの流域、立場駅前交通広場の花壇などで活動する団体に花苗の提供などを行い、地域の魅力づくりを支援しました。

ア イズミザクラの植樹 (3月)

イ イズミザクラの継承と普及促進のため、苗木づくり

ウ 菜の花の播種 (10月:和泉遊水池)

エ 花苗の植付 (6月、11月:四ツ谷湧水、6月:下飯田駅前)

オ ホタルの生育環境整備

(4月:放流、環境整備)

(4) 愛護会活動支援《619》

愛護会活動にかかる技術指導などの講習会の実施、草刈りなどの活動を 支援するための機材の貸与などを行うとともに、新たな担い手づくりのた めに、花壇づくりを促すことなどを通じて、愛護会と地域の新たな連携を 促進しました。

ア 愛護会花苗頒布 (5月、6月、10月、12月)

イ 技術講習会の開催 (12月)

ウ 飲料支給 (6月~8月:4,464本)

エ ハマサポ愛護会だより (7月、11月)

オ 区民ギャラリー展示 (12 月、1 月)

カ 視察会 (10月)

キ 功労者表彰 (12月)

ク 交流会(つどい) (12月)

ケ 水辺愛護会などの活動支援のための資機材貸与

9 ごみ減量化推進事業

予算額(2,467) 決算額《2,431》 【地域振興課】 更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ $\stackrel{\stackrel{\wedge}{3}}{8}$ 夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3 R 夢行動を大切にしながら「横浜らしい循環型社会」に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しS D G S %に取り組みました。

**SDGsとは、2015年国連サミットにおいて採択された、2030年を期限とする17の持続可能な開発のための目標

(1) ごみ減量化活動支援事業《2,431》

- ア ごみ減量化推進連絡協議会
- イ ごみ減量推進活動補助金の交付
- ウ 自治会・町内会、地域でのグループ、小学校・保育園等を対象に、普及・啓発の実施 (51回)
- エ 商業施設等との連携による啓発活動・キャンペーン

(6月12日~13日:プラスチック削減キャンペーン、

6月26日~27日:3R夢キャンペーン)

オ きれいな街づくり、3R夢プランの推進、緑化の推進に功労のあった 個人及び団体を表彰しました。 (5月21日:4個人、1団体)

○ クリーンタウン横浜事業 【統合事業費】(予算:838) 《決算:649》

清潔できれいな街ョコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、美化推進員による定期清掃及び 啓発活動を実施しました。 (114回)

10 脱温暖化行動啓発事業

予算額 (673) 決算額 《442》

【区政推進課】

身近な脱温暖化行動に対する区民の理解を深めることを目的に、家庭で取り 組める省エネ行動の広報や緑のカーテンづくりを推進しました。

(1) 省エネ行動等啓発事業

区役所主催イベント等を通じて、身近な省エネ行動等の啓発を行いました。

(2) 緑のカーテン普及事業

緑のカーテンづくりを推進するため、植物の種の配布を行うとともに、 緑のカーテン写真を募集・発信し、取組体験の共有と拡散を図りました。 $(4 \sim 7 \, \text{月} : \text{種の配布、} 8 \sim 10 \, \text{月} : \text{写真投稿募集キャンペーン})$

施策3 安全・安心なまちづくり(5事業)

予 算 額 (19,596) 決 算 額 《21,752》

事業項目

事業概要

1 防災対策事業

重点

予算額(8,923) 決算額《10,679》 【総務課】

> 【福祉保健課】 【高齢・障害支援課】 【生活衛生課】

いつ何時起こるかわからない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、地域や関係機関との連携を一層強化し、震災、風水害対策の課題に対する取組を進めました。特に、町の防災組織(自治会町内会)の取組を積極的に支援し、地域防災活動の活性化を図るとともに、継続的に防災に携わる人材の確保・育成に取り組みました。

(1) 地域防災の担い手支援事業《2,238》

ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災 関係機関と連携した防災フェアを実施しました。ゲーム感覚で楽しみな がら消火・救出・救護などの知恵や技を学べるプログラムにより、特 に、若い世代の防災活動への参加を促進しました。 (11月 16日)





旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 水消火器体験

- イ 町の防災組織に対して、幅広い世代が参加しやすい防災プログラムを提供するとともに、魅力ある訓練用備品を整備して貸し出すことで、地域の防災訓練を支援し、初期救助能力の向上と担い手確保を図りました。
 - (貸出資機材7品整備)
- ウ 「町の防災ネットワーク会議」を開催し、年間を通じて地域の取組の共 有や防災の担い手支援に関する検討・対策に取り組みました。
 - (7月~2月)
- エ 大規模地震発生時における町の防災組織の活動体制や行動を示したマニュアルを整備し、自治会町内会における防災体制の整備を支援しました。 (4月:マニュアル雛型整備)
- オ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした研修会を実施しました。 (9月28日)
- カ 地域の要請に応じて防災の普及啓発を行うための出前講座や、防災まち歩きなど地域の特性に応じた支援を行いました。また、地域で行う研修会等に防災アドバイザーを派遣しました。 (29 団体)
- キ 発災時に地域の円滑な安否確認ができるよう、安否確認の取組事例を紹介するとともに、安否確認用グッズを自治会・町内会に配付し共助の取組を推進しました。 (37 団体)
- ク 災害時要援護者支援を推進するため、町の防災組織等との協定締結による災害時要援護者名簿の提供や、災害時要援護者支援に関する説明会を開催しました。 (10月5日:説明会)
- 〇 地域の防災担い手育成事業 【総務局区配】(予算:700) 《決算:771》 地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進しました。

- 〇 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】(予算:8,745)《決算:8,520》 「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図りました。
- 〇 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】(予算:983)《決算:1,013》 災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援しました。

(2) 広報・啓発事業《126》

- ア 世代に応じた広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報を発信しました。
- イ 区民の防災意識向上のため防災講演会を開催予定でしたが中止としました。

〇 洪水ハザードマップ改訂事業【総務局事業】

大岡川水系及び境川水系の浸水想定区域が見直されたため、「洪水ハザードマップ」を改訂し、配布しました。

〇 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図りました。

(3) 地域防災拠点機能強化事業《2,506》

- ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催し、「地域防災拠点開設・運営マニュアル」等を地域防災拠点運営委員会へ配布しました。 併せて、地域防災拠点の運営に尽力いただいている方を表彰しました。
 - (5月29日:3人)
- イ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法 や備蓄資機材の取扱い方法についての研修会を実施しました。

(8月28日、31日)

- ウ 地域防災拠点に参集する職員等を対象に拠点の開設・運営についての 研修会を実施しました。 (7月5日)
- エ 夜間等を想定した運営訓練を支援し、女性の視点を盛り込んだ環境 づくりや犯罪防止対策を推進しました。(更衣用テント、防犯ブザー整備)
- オ 地域防災拠点と町の防災組織間の通信手段として、デジタル簡易無線 機を数か所の拠点に試行的に整備し、地域防災拠点と町の防災組織の 連携を進めることで、拠点機能の強化を図りました。
- カ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び補 充を行いました。
- キ 地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い講習会を開催し、新たな 防災ライセンスリーダーの養成に取り組みました。また、定期的に研修 会を開催し、防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図りました。

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】(予算:2,760)《決算:2,551》

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付しました。

〇 情報伝達手段強化等事業【総務局事業】

地震や風水害等に関する緊急情報を発報する防災スピーカーを、防災行政用デジタル移動無線網を活用して、区役所、消防署、地域防災拠点等に整備しました。 (区内3箇所)

〇 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りました。

〇 災害対策備蓄事業【総務局事業】

更新の済んでいない移動式炊飯器の更新とともに、発電機、投光器各1台を全拠点で取扱いやメンテナンスが容易なものに更新しました。また、高齢者や女性、乳幼児等がより快適な避難生活を送れるよう、各拠点に備蓄している生活用品(おむつ・紙パンツ、生理用品、ほ乳瓶)を全て更新しました。

〇 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や液状化被害想定区域内の応急復旧活動拠点(市区 庁舎)、災害拠点病院で、災害時下水直結式仮設トイレ(災害用ハマッコトイレ)の整備を行いました。

設計 (3月):上飯田小学校、西が丘小学校、中和田小学校、和泉小学校、緑園東小学校 整備:下和泉小学校(9月)、新橋小学校(9月)、中田中学校(12月)、岡津小学校(12月)

(4) 防災体制の整備・強化事業《4,620》

- ア 防災関係機関と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連 絡協議会総会を開催しました。 (6月12日:46機関)
- イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティ ア週間」に、防災の専門家を活用し、地域防災拠点、関係機関と連携し た泉区災害対策本部運営訓練を実施しました。(9月5日、1月9日)
- ウ 警察・消防等と連携し、風水害対策訓練を実施しました。(5月28日)
- エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施しました。

(9月12日)

- オ 情報の集約・整理に向け、区本部用資機材を整備しました。
- カ 区本部用の食料、飲料水を補充しました。また、災害用携帯電話・衛星 携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行いました。
- キ 台風における課題を踏まえ、災害対応用の応急資機材を購入しました。

〇 消防団の充実・強化事業【消防局事業】

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備しました。

- ・上飯田西公園旧プール管理棟(泉消防団第四分団第3班及び第4班)※4月1日使用開始
- ・鯉ケ久保ふれあいの樹林南西側市有地(泉消防団第一分団第3班)

(5) 災害時医療調整·保健活動事業《983》

ア 発災時に区内医療関係機関等と連携し、迅速、的確な医療救護活動が できるよう、災害医療連絡会議を開催し、訓練を実施しました。

(10月、1月:会議)

(10月、12月、2月、3月:訓練)

イ 災害時の医療体制について、家庭で保存できる啓発リーフレットを作成し、全戸配付しました。 (1月 \sim 3月:全戸配付)





啓発リーフレット

ウ 保健師、栄養士等による避難所巡回健康相談活動が適切に行えるよう 必要な保健、医療用品を備蓄しました。 エ 家庭での食料品の回転備蓄の啓発や、災害時の調理方法の工夫などに ついて周知するための講座を食生活等改善推進員と連携しながら、各 地域で開催しました。 (7回、271人)

(6) 災害時ペット対策事業《206》

- ア 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、地域の理解を深めました。 (4月~8月:5回)
- イ 地域防災拠点訓練で「災害時ペット同行避難関係グッズ」の展示や啓 発パンフレット等を配布することで、ペット飼い主に災害時の備えに ついて周知しました。 (9月~3月:19拠点、20回)
- ウ 啓発パンフレット「災害時のペット対策」改訂版を増刷しました。(9月)

2 防犯対策推進事業

予算額(4,628) 決算額《4,514》 【地域振興課】 地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指しました。

(1) 地域連携事業《411》

・地域防犯担当責任者会議の開催

(5回)

・「泉区役所オープンデー2019」ブース出展

(8月1日)

・泉区地域防犯まちづくり推進協議会関係団体へ防犯啓発品配付

(車両用ステッカー等)

・地域防犯まちづくりニュース発行

(3回)

・メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の定期配信及び臨時配信 (メーリングリスト登録:2,073人)

(2) 地域防犯力支援事業《3,290》

· 防犯活動支援事業補助金交付

(12 地区連合)

・自治会町内会に防犯関連用品(のぼり旗等)を提供 (71 団体、974 枚)

・防犯講習会

(13 回)

・合同(地域、警察、区役所等)防犯パトロール

(7回)

・わんわんパトロール隊活動の推進

(910頭)

・補助金(新入学児童用防犯ブザー助成)の交付

(16 校)

・通学路等を中心に、公用車によるパトロールを実施

(47 回)

(3) 地域防犯対策巡回警備事業《813》

・深夜帯に青色回転灯装備車による巡回事業を泉区全域で実施

(7月~8月:35日間 22:00~26:00)

O LED防犯灯設置事業【市民局事業】

地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行いました。

(電柱共架:17灯、鋼管ポール新設:2灯)

〇 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】

犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、 防犯カメラの設置費用の一部を補助しました。 (補助金交付申請数:5団体、6台)

○ 落書き防止事業【市民局区配】(予算:60)《決算:60》

落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行うなど、自治会町内会や団体 等が行う活動を支援しました。

3 交通安全対策推進事業

予算額(4,836) 決算額《5,459》

【地域振興課】

交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を 強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする 交通安全啓発活動を実施しました。

(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業《346》

ア 各季交通安全啓発キャンペーンの実施 (9回)

イ 泉区交通安全対策協議会だよりの発行 (3回)

ウ 各団体による交通安全教室、啓発活動等支援 (19回)

(2) 交通安全マナーアップ推進事業《1,660》

ア 泉区交通安全スローガンコンクール (応募作品:5,586点)

イ 「泉区役所オープンデー2019」ブース出展 (8月1日)

ウ 出前!交通安全講習会 (2回、延50人)

工 泉区交通安全功労者表彰 (12人、9団体)

オ 泉区子ども交通安全地域活動表彰 (10 団体)

カ 啓発プレート作成 (400 枚)

(3) 子ども交通安全対策事業《3,453》

ア スクールゾーン対策協議会説明会 (4月)

イ 通学路安全点検 (4月~6月:16校)

ウ 通学路安全対策連絡会

エ 通学路安全マップ作成補助金の交付 (4校)

(3回)

オ スクールゾーン推進組織助成金の交付 (16 校)

カ 路面標示 (新設 12 か所、補修 7 か所)

キ 全校の新入学児童へのランドセルカバー配布 (3月)

ク 電柱巻の設置 (100 箇所)

ケ 通学路警戒標識の点検 (108 箇所)

4 自転車等放置防止事業

予算額(440)

決算額《389》

【地域振興課】

駅周辺の放置自転車等の抑制を強化するため、自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援しました。また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催しました。

(12月6日:自転車等放置防止推進協議会連絡会)

〇 自転車マナーアップ事業【道路局区配】(予算:2.364)《決算:2.094》

自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置 自転車等へ啓発札の貼付を行いました。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力や ながらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みました。

5 「食とくらし」の安全・ 動物愛護推進事業

予算額 (769) 決算額 《710》 【生活衛生課】 食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くら しの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支 援を行いました。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等への衛生管理の向上 のために「食とくらしの安全」を支援しました。

(1) 食の安全・安心サポート事業《77》

- ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防啓発キャンペーン」を開催し 食中毒予防の啓発を実施しました。 (8月、11月:1,500人)
- イ 食中毒予防対策として、保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施 し、衛生指導を行いました。 (5月~12月:103施設)
- ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、食中毒予防 の啓発を行いました。 (5月~12月:20回、受講者2,085人)
- エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店 等食品提供者を対象に衛生講習会を実施しました。

(6月、9月、10月:138人)

オ 食中毒警報及びノロウイルス食中毒警戒情報の発令時にホームページ を活用した注意喚起を行いました。 (8月~12月)

(2) ハチ自主駆除支援事業《80》

- ア 区役所に、貸出用の駆除用機材及び蜂防護セットを配備し、自主駆除 の推進を支援しました。 (5月~11月:7件)
- イ 自治会町内会、生活衛生協議会(理容所・美容所・クリーニング所・ 浴場)、区民利用施設等の協力を得て、安全な駆除に関する啓発を行い ました。 (5月~8月:配架599部)
- ウ 「アシナガバチの巣の自主駆除」啓発リーフレットの改訂版を発行しました。 (5月:1000部)

(3) 犬猫適正飼育啓発事業《515》

- ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など犬の苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時に犬の適正飼育等のチラシを配布し、飼い主への普及啓発を行いました。 (4月:11会場)
- イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及 び災害時の備え(訓練)について普及啓発を行いました。

(9月、11月: 106人)

- ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域で の講習会等の実施により、地域猫活動を推進しました。 (4回)
- エ 全国動物愛護週間(9月20日~26日)に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を行いました。

(参加保育園8園、120人)

オ 災害発生時のペット問題を軽減するため、地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練の必要性をはたらきかけ、地域防災拠点訓練の運営を支援しました。 (20回)

(4) 蚊媒介感染症防止啓発事業《38》

- ア 蚊による感染症の発生を防止するためにチラシ等で啓発を図るととも に、駆除方法の相談に応じ、駆除機材の貸出等の支援を行いました。 (5月~11月)
- イ 蚊の適切な防除方法について自治会町内会関係(保健活動推進員会) に配布し、また、区民利用施設や区民に身近な理容、美容、クリーニング所に配架して安全な駆除方法について周知・啓発を行いました。 (6月:配架369 施設)
- ウ 広報よこはまを活用し蚊の防除方法等について周知・啓発を実施しま した。 (5月)

〇 消費生活推進員活動事業【統合事業費】(予算:1,519)《決算:1,438》

安全で快適な区民の賢い消費生活を推進するため、消費生活推進員に対して、悪質商法によるトラブルや 被害防止等に関する知識習得のための研修を実施し、自主的な啓発活動を支援しました。

(衣類のリユース:6月20日~21日 1,155人、11月21日~22日 964人)

○ 道路整備事業【道路局区配·局事業】

- ・県道阿久和鎌倉線の萩丸交差点の右折レーンが3月末より供用開始、中田123号線歩道設置事業が完成しました。また、市道宮沢第306号線(その2)等の用地取得及び道路整備工事を実施しました。(区配)
- ・都市計画道路中田さちが丘線は、令和2年度の完成に向け、令和元年8月に工事契約した未整備区間および名瀬道路との接続部分の工事を引き続き実施中です。 (局事業)

河川改修事業【道路局区配・局事業】

・和泉川において、浸水対策として東海道新幹線交差部の工事等を引き続き行っています。

(令和2年11月完成予定)

阿久和川で河川改修を進めるため橋際橋の橋りょう詳細設計を完了しました。(局事業)

・大雨時の対策として、河道内に繁茂した樹木の伐採や土砂の浚渫を実施しました。(区配・局事業)

〇 下水道整備事業【環境創造局事業】

浸水対策工事として和泉中央北雨水管布設工事を引き続き行っています。 (令和2年7月完了) 地域防災拠点(中田小学校)において、流末下水道管の耐震化工事を実施しました。

○ 公園再整備・改良工事【環境創造局区配】

和泉町の内林第二公園で再整備工事を実施したほか、中和田公園など7公園において、老朽化した遊具の 更新や入口のバリアフリー化などの工事を実施しました。

施策4 健康と福祉のまちづくり(5事業)

予 算 額 (8,276) 決 算 額 《8,357》

事業項目

事 業 概 要

1 泉区地域包括ケア推進事業

重点

予算額 (3, 373) 決算額 《3, 331》

【高齢・障害支援課】 【福祉保健課】 団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた『泉区行動指針』(平成29年度策定)に基づき、関係機関と連携しながら、地域福祉保健計画の取組と連動した高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めました。

(1) 泉サポートプロジェクト支援事業《1,621》

泉サポートプロジェクトで進めている「地域貢献・公益的活動」のうち、 移動に困難を抱える高齢者に対する外出機会の確保に向けた取組を支援しました。 (3地区:下和泉地区、しらゆり地区、和泉中央地区)



下和泉地区:「下和泉のおでかけを考える会」発足

しらゆり地区:食事会への送迎実施

和泉中央地区:「和泉中央お出かけプロジェクト」発足

(和泉小学校の総合学習と連携)

泉サポートプロジェクト 和泉中央お出かけプロジェクトロゴマーク

(2) 地域包括ケア普及啓発事業《709》

岡津地域ケアプラザ (12 月開所) の新設に合わせて、既存のリーフレットの更新を行いました。

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(予算:500)《決算:1,192》

『泉区行動指針』(平成 29 年度策定)を基に、日常生活圏域ごとの特性を踏まえた区域での地域包括ケアシステム構築の取組を進めました。

○ 認知症支援事業【健康福祉局区配】(予算:290)《決算:170》

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行いました。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(予算:1,711)《決算:1,367》

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施しました。 また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との 連携を図り活動を支援しました。

(3) 多職種連携のための情報共有ツール作成《418》

高齢者が安心して在宅療養ができるよう、医療・介護関係者に必要な情報をお薬手帳と一緒に持ち歩ける情報共有ツールを作成し、専門職によるモニタリングを実施しました。 (モニタリング期間:9月~1月)

(4) 緊急支援《8》

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日 用品を支給しました。

(5) 髙齢者社会参加支援《200》

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰、講演など が行われる泉区シニアクラブ大会の開催を支援しました。

(6月19日:約250人)

(6) 和泉川健康みちづくり《375》

介護予防・健康づくりを日常生活の中で、楽しみながら継続的に取り組めるよう、和泉川健康みちづくりのコースガイドマップの作成に向けて、和泉川周辺の施設や公園・広場、最寄り駅からのアクセス状況等の調査を実施しました。

2 健康づくり活動支援事業 予算額(2, 165) 決算額(2, 287)【福祉保健課】

運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めました。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みました。

(1) 健康づくり推進事業《123》

働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動、ウォーキング、栄養(食事)、歯科予防等を取り入れた健康づくり講座を参加しやすい日時で実施しました。 (7月~10月)

(2) 食習慣の改善事業《278》

ア 生活習慣病の予防のための食事相談を行いました。 (月1回)

イ 食育の普及のため、食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜を使った料理教室を行いました。 (4回)

(3) がん検診啓発事業《209》

地域の祭りや区民ふれあいまつりなどのイベントにおいて、大腸がん、胃がんをはじめとした様々ながんの予防及び検診の啓発を実施しました。

(15回)

(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業《1,192》

- ア 4か月児健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子 感染予防を目的に、個別相談・指導を実施しました。 (月2回)
- イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活の改善の相談や骨密度 測定を実施しました。 (月2回)
- ウ 3歳児健診の母親等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行いました。 (月2回)

(5) 生活習慣改善啓発事業《484》

ア 生活習慣病予防をテーマに相談、健康測定、パネル展示、啓発等の健 康づくりイベント等を実施しました。

(6月6日: みんなの健康アップ!フェスティバル 234人)

(11月3日:区民まつりアンケート実施 400人)

(2月26~27日:地域福祉保健計画推進イベントパネル掲示)

イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち 寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の 展示と啓発を行いました。

- 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】(予算:310)《決算:217》
 - ・保健活動推進員や食生活等改善推進員 (ヘルスメイト) に対して、活動をサポートしながら協働して 区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施しました。
 - ・食生活等改善推進員養成講座(食改セミナー)において、地域活動の充実に向けたリーダー育成を実施しました。
- 〇 健康横浜 21 推進事業 【健康福祉局区配】(予算:1,513) 《決算:1,264》

健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病等の重症化予防及び生活習慣の改善の取組を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めました。

- 感染症対策事業【健康福祉局区配】(予算:2,052)《決算:826》
 - ・区内の結核の患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸 炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行いました。
 - ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染症が発生した際に適切な対応ができるよう、施設者向け研修会を開催しました。
- 3 障害児·者社会参加促進支援事業 予算額(1,990) 決算額《1,973》 【高齢・障害支援課】

障害児・者が地域で安心して生活できるよう、当事者・地域・行政が協働し、障害理解の啓発活動を通し、障害児・者の地域生活を支えあう風土づくりを進めました。また、区内の障害者施設の連携強化を促進し、障害者の自立と社会参加の促進を図りました。また、難病患者とその家族の支援を行いました。

(1) ふれあい"ザ"いずみ軽スポーツ大会開催支援《1,621》

障害児・者への理解・啓発を目的に、障害者施設利用者や中学生・大学生等が 参加する軽スポーツ大会の開催を支援しました。 (5月25日:1,259人)



ふれあい"ザ"いずみ軽スポーツ大会

〇 障害理解のための普及・啓発活動【健康福祉局区配】(予算:110)《決算:109》

泉区社会福祉協議会が主催する「福祉の作品展」を支援するとともに、各種イベント等を活用し、障害理解のための普及・啓発を行いました。 (12月2日~6日:福祉の作品展)

- (2) 自主製品等販売活動支援事業《327》
 - ア 区総合庁舎区民ホールにおける施設・地域作業所による自主製品の販売活動を支援しました。 (15 団体、週 5 日)
 - イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で区内の障害者施設が連携し行っている泉 区産農作物等の販売活動を支援しました。 (3団体、週2日)
- (3) 難病支援《25》

難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援しました。(9回)

4 移送サービス支援事業

予算額(280) 決算額《280》 【福祉保健課】 泉区社会福祉協議会が高齢者・障害者等に対して行っている移送サービス事業について、経費の一部を補助しました。

(1) 移送サービス支援事業《280》

- ア 移送専用福祉車両3台による移送サービスを実施しました。
- イ 送迎時に介助が必要な方に対してボランティアを派遣しました。
- ウ 運転・送迎介助ボランティアの情報交換会を実施しました。
- エ 送迎コーディネーター (受付者) と区社協職員とで、利用者への対応・苦情等に関するミーティング(情報交換)を行いました。
- オ 車椅子の短期貸出し無料サービスを行いました。

5 泉区地域福祉保健計画推進事業 予算額(468) 決算額《486》

【福祉保健課】

「支え合い・助け合いが活きる!元気の出るまち泉」を基本理念に、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指す「第3期泉区地域福祉保健計画」(計画期間:平成28年度から32年度まで)について、12地区、区社協、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めました。また、第4期区計画の骨子を策定しました。

(1) 区計画の推進《223》

地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等とともに、地区別計画の情報交換、区計画の進ちょく状況の確認や評価(振り返り)、計画推進における課題や対応策の検討・提案、福祉保健センター業務の課題解決等を行う場として、泉区地域福祉保健推進協議会を開催しました。

(7月3日、1月22日)

(2) 第4期計画策定の準備《262》

第4期計画策定のため、策定検討会の補助業務及び区民意識調査の分析 等を委託して実施しました。

〇 第4期地域福祉保健計画策定事業【健康福祉局区配】(予算:650)《決算:650》

第4期地域福祉保健計画区計画の骨子の策定を行いました。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(予算:1,035)《決算:1,266》

12 地区ごとの地区別計画をさらに推進していくため、各地区のアクションプランの発行や、地域支援チームリーダー連絡会を開催しました。また、第3期計画に関する地域や関係機関の取組発表を行う推進イベントや、地域との協働を進めるための地域支援チーム研修を実施しました。

○ 福祉保健活動拠点運営事業【健康福祉局区配】(予算:35,347)《決算:35,196》

地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場である福祉保健活動拠点の管理・運営を行いました。

〇 地域ケアプラザ整備事業【健康福祉局事業】(予算:164,165)《決算:170,124》

岡津地域ケアプラザを整備しました。

(12月1日開所)

- 地域ケアプラザ運営事業【健康福祉局区配】(予算:124,835)《決算:122,545》
 - ・地域における福祉保健の活動拠点として、地域ケアプラザの運営を行いました。
 - ・岡津地域ケアプラザが12月1日に開所しました。

- 〇 地域包括支援センター運営事業【健康福祉局区配】(予算:183,733)《決算:173,028》 地域ケアプラザにおいて、介護予防ケアマネジメントをはじめ、福祉保健サービス等の総合的な利用の相 談・調整等を行う地域包括支援センターを運営しました。
- 生活支援体制整備事業【健康福祉局区配】(予算:37,056)《決算:36,063》 地域包括ケアシステムの構築に向け、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」が中心となり、多様な主体による高齢者の生活支援・介護予防の体制整備に向けた取組を進めました。
- 介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による支援を行う団体に対する補助事業(サービスB等)を行いました。

〇 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営しました。 患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行いました。

(相談:442回)

〇 生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】(予算: 2, 908, 507)《決算: 2, 883, 220》 生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行いました。

(2,393世帯(3,204人)(3月末))

○ 生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】(予算:1,205)《決算:238》

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施しました。 (相談 471 人)

- 公 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(予算:136,205)《決算:70,033》
 - ・既存施設:入居者の居住環境改善のため、個室化等の設計を進めました。
 - ・民設民営施設:同園敷地の一部を活用して民設入所施設を整備するため、設置運営法人が基本設計を行いました。
- 高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業【健康福祉局事業】

(予算:419,084〈全市〉)《決算:411,907〈全市〉》

高齢者用市営住宅等の入居者の在宅生活を支援するため、生活援助員を派遣し、生活相談及び安否確認、 緊急時対応などを行いました。また、高齢化率が高く福祉的対応が必要な公営住宅(泉区では上飯田団地に て4月から事業開始)に生活援助員を派遣しました。

<上飯田団地での事業実績>

安否確認登録:48件、安否確認のための訪問:399回、相談室来所による相談:147回

施策5 子育てしやすいまちづくり(4事業)

予 算 額 (8, 134) 決 算 額 《8, 228》

事業項目

事 業 概 要

1 いずみっこ子育て支援事業

予算額(1,742)

決算額《1,558》

【こども家庭支援課】

親子が地域で孤立せずに安心して育児ができるよう支援しました。

(1) パパ・ママ子育て支援事業《1,271》

ア 母親・両親教室

妊娠から出産までの母体や心理の変化、お産や育児に関する理解を深めるため、妊婦編(月3回)と産後編(月1回)の母親・両親教室を開催しました。

(妊婦編:33 回 408 人、産後編:11 回 137 人 (3月:中止))

イ 赤ちゃん教室

初めて育児を行う養育者(妊婦も参加可能)を対象に「赤ちゃん教室」 (区内10か所、各11回/年)を開催し、仲間づくりと育児相談を行い 育児不安の軽減を図りました。また、1歳6か月児健診でのう歯率の改 善を図るため、虫歯予防教室と離乳食教室を実施しました。

(96回、2,333人(3月:中止))

(2) 乳幼児健診等保育サポート事業《178》

乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行いました。 (57回(3月:中止))

(3) 子ども家庭支援相談普及啓発事業《109》

乳幼児期から学齢期までの相談窓口である「子ども・家庭支援相談」について、リーフレットを作成しました。 (4月:8,000部) 保育園・幼稚園・小中学校等へ配布するなど、広くPRしました。

〇 こんにちは赤ちゃん訪問事業【こども青少年局区配】(予算:902)《決算:794》

子育ての孤立を防ぐため、生後4か月までの赤ちゃんのいるすべての家庭を、地域の訪問員が区役所と 連携して訪問し、育児情報の提供等を行いました。 (訪問:892件(3月:中止))

〇 子育て支援者事業【こども青少年局区配】(予算:3,109)《決算:2,846》

保護者が子育ての不安を軽減・解消し、安心して子育てできる環境をつくることを目指し、地区センターや地域ケアプラザ等の身近な施設で、地域の身近な子育ての先輩である「子育て支援者」が親子の交流を勧めるなど、相談に応じました。 (328 回、5,091 人 (3月:中止))

〇 地域子育て支援拠点事業【こども青少年局区配】(予算:42,949)《決算:44,330》

就学前の子どもとその保護者に遊びや交流するスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを実施しました。また、地域の子育て支援ネットワークの推進、人材育成、子育てサロン・親子サークルの支援等も実施しました。

〇 横浜子育てサポートシステム事業【こども青少年局区配】(予算:8,699)《決算:8,699》 地域の中で子どもを預け、預かることで人と人のつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指しま した。 2 妊娠期から子育て期まで 切れ目のない支援充実事業 予算額(3,555) 決算額《4,040》【こども家庭支援課】 子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実し、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応と、DV 相談等への的確な支援ができる仕組を構築しました。

(1) 早期養育支援事業《552》

母子訪問にあわせて、区独自の養育チェックシートを通じて母親の心理 状態の把握と必要なサービスにつなげる等のきめ細かな支援を実施し、産 後うつの早期発見や児童虐待の未然防止を図りました。

(訪問: 354件(3月:中止))

(2) 子ども虐待予防支援強化事業《1,560》

子どもの虐待予防のため、速やかに必要な支援につなげられるように相談員を配置して、面接や電話等による相談の充実を図りました。相談者が抱える課題を総合的に捉え、行政の制度への適用のほか、地域や関係機関につなぐなど、より丁寧に併走的に支援しました。 (相談:156回)

(3) DV 相談体制の強化《985》

夫婦関係や、家庭問題に起因する不適切な養育を予防するために、相談 体制の強化を図りました。 (女性相談件数:219件)

(4) 地域の子育て支援力向上事業《944》

乳幼児期の養育者が地域で安心して子育てができるように、地域力を発揮し、孤立しない子育てができる地域づくりの実現に向けた、検討会や住民向け研修会を実施しました。

(検討会:メンバー18人、第1回7月31日、第2回10月4日) (研修会:2月27日 参加者35人)

○ 母子保健コーディネーターの配置【こども青少年局区配】(予算:147)《決算:117》

母子保健コーディネーターを全区の福祉保健センターに配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健のサービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図り、横浜市版子育て世代包括支援センターとしての支援を充実しました。

29年度モデル区: 南区、都筑区、泉区(29年8月~)

30年度追加モデル区:旭区、金沢区、港北区

元年度モデル配置:神奈川区、中区、磯子区、青葉区、戸塚区

(母子手帳交付時面接:1,023件(うち母子保健コーディネーター面接:346件)

○ ファミリーサポートクラス【こども青少年局区配】(予算:360)《決算:319》

乳幼児健診等を通じて把握した不適切な養育のおそれのある養育者に対しグループミーティングを行い、育児不安を解消し、児童虐待予防を図りました。 (11回、親 29人、子 28人 (3月:中止))

〇 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局区配】(予算: 1, 637)《決算: 1, 480》

- ・未就園児等の把握:保育所や幼稚園等への所属がなく、福祉サービス等の利用がない子どもの安全確認、 安全確保を図りました。 (6月1日基準日:調査対象者27人、3月末:全員安全確認済)
- ・専門性強化の取組、要保護児童対策地域協議会実務者会議:地域における支援体制の維持・向上を図るため、区内関係機関の代表者が参加する実務者会議、職員及び関係機関向け研修を実施しました。

(5月: 実務者会議 42人、11月: 関係機関研修 55人)

・広報・啓発:「横浜市子供を虐待から守る条例」に基づき、11月の児童虐待防止月間及び毎月5日の子供 虐待防止推進の日を中心に、関係機関等と連携した広報・啓発事業を実施しました。

(12 地区の民生児童委員児童委員協議会にて研修、広報泉区版にて啓発、区内町内会自治会回覧 等)

3 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業予算額(1,962)決算額《1,873》【こども家庭支援課】

保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を 進めました。また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進 めることで、待機児童ゼロの継続につなげました。

(1) 保育施設・幼稚園協働による保育施設 PR事業《309》

ア 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、区内育児支援情報 の提供と、保育施設・幼稚園の紹介や説明会、離乳食相談、保育・教 育コンシェルジュによる保育相談等を実施しました。

(9月6日、7日: いずみっこ広場 延824人)



いずみっこ広場

イ 保育園園長会と連携し、未就労保育士や保育に関心のある方等を対象 に、就労支援講座を開催しました。 (1月:6人)

(2) 保育園地域支援事業《247》

市立保育園において子育て家庭を対象に講座を実施し、親子の居場所を 提供するとともに、地域の高齢者や中学生等と園児が、生活や遊び等を通 して世代交流を図りました。 (38回、846人)

(3) 職場復帰講座《94》

育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、職場復帰する際 に直面する課題や解決方法等についての講座を開催しました。

(2月:10人)

(4) 保育所入所支援事業《1,223》

保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信すると ともに、出張相談等を行い、きめ細かな対応をしました。

(相談件数:延956件)

〇 子ども・子育て支援新制度における保育・教育の実施等【こども青少年局区配】

(予算:126,712)《決算:115,011》

子ども・子育て支援法に基づき、「教育・保育給付」の支給認定を受けた子どもに対する保育・教育を 実施しました(保育所、認定こども園、小規模保育事業等)。なお、3歳児から5歳児の子ども及び市民 税非課税世帯の0歳児から2歳児の子どもを対象に、幼児教育・保育の無償化を通年で実施しました。 また、保育・教育コンシェルジュ(2名)を配置し、適切な保育・教育につなげるための支援等を行い ました。

※令和2年4月開設施設

小規模保育事業:鳩の森愛の詩とことこ保育園(定員:18人) 和泉中央南五丁目

○ 乳幼児一時預かり事業【こども青少年局事業】

子育て中の保護者の身体的・精神的な負担軽減と、短時間の就労をされている方の保育ニーズを満たすため、認可外保育施設や小規模保育事業を実施する場所に併設して、一時預かり事業を実施しました。

4 青少年を育むまちづくり事業 予算額(875) 決算額《758》 【地域振興課】

地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを行いました。また、次代を担う子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を学校や地域と共に育成するまちづくりを目指しました。

- (1) 地域の子ども交流支援事業《578》
 - ア 地域と協働し、区内地区センター等を中心とした5地区において、異なる年齢の子どもたちが地域の大人と工作やスポーツを通して交流する 取組を定期的に実施しました。
 - イ 地域と学校と協力し、事業の担い手の確保と地域に定着した活動に向けて、中学生ボランティアの参画を促進しました。
- (2) 地域連携青少年育成事業《90》

青少年に関わる地域の団体が連携して行う青少年健全育成の取組を支援 し、児童が地域の大人たちと交流する機会を創出し、地域活動の担い手育成 につなげました。

(3) 区子ども会活動推進事業《90》

区子ども会育成指導者連絡協議会が行う活動を支援しました。

.....

(2月:書道展)

〇 青少年指導員事業【統合事業費】(予算:1,693)《決算:1,660》 青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援しました。

(6月9日:青少年指導員全員研修会)

○ 学校·家庭·地域連携事業【統合事業費】(予算:895)《決算:858》

中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体で組織する、学校・家庭・地域連携事業実行 委員会の青少年健全育成事業の実施や運営を支援しました。

○ 放課後児童育成事業【こども青少年局区配】(予算:368,349)《決算:362,008》

区内の放課後キッズクラブ (13 か所)・はまっ子ふれあいスクール (3 か所)・放課後児童クラブ (11 か 所) の運営を支援し、子どもたちにとって安全で豊かな放課後の居場所を提供しました。

※令和2年度キッズクラブ転換校:中田小学校、伊勢山小学校、緑園西小学校

〇 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】

(予算:22,413)《決算:20,185》

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生及び高校生に対する生活・学習支援を実施しました。

・生活支援事業:小中学生を対象に、区内1か所で実施(利用者1人あたり週2回)

(利用登録者 33 人、延利用者 1,717 人)

・学習支援事業:高校進学を希望する中学生及び高校生を対象に、区内2か所で実施

(利用者1人あたり週2回) (3月:中止)

(利用登録者 37 人、延利用者 1,329 人)

○ 高校生世代支援事業【健康福祉局区配】(予算:979)《決算:806》

高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、進学や就職に関する情報や体験機会の提供を行い、将来の選択肢の幅を広げる支援を実施しました。 (泉区を含めた7区でモデル実施)

〇 小中一貫校整備事業【教育委員会事務局事業】

緑園義務教育学校の設置に向けた工事を進めました。

(令和4年4月開校予定)

○ 困難を抱える子ども・若者の自立支援の充実【こども青少年局事業】

地域ユースプラザの職員を定期的に派遣し、区役所におけるひきこもり等の困難を抱える若者の専門相 談の窓口を設置しました。また、区民を対象に、支援につながっていないひきこもりの方を支援につなげ るため、ひきこもり等の若者支援セミナー・相談会を実施しました。

(相談件数:22件(3月:中止))

(セミナー:6回)

〇 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(予算:959)《決算:914》

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施しました。

(利用者 27 人、延利用者 123 人)

施策6 信頼される身近な区役所づくり(5事業)						
	予 算 額 (18,877)					
	決 算 額 《18,480》					
事業項目	事業概要					
1 区役所環境向上事業	区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区					
予算額(12,223)	役所の実現に取り組みました。					
決算額《12,551》	(1) 区庁舎の環境整備《6,117》					
【総務課】	区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確					
【税務課】	保するため、設備改修等の環境整備を行いました。					
	ア 和泉川沿いのベンチ改修 (3月)					
	イ 戸籍課及び保険年金課待合い用椅子の更新 (3月)					
	ウ 自転車置き場ゲート交換 (3月)					
	(2) 省エネルギー改修《475》					
	LED照明への改修等、区庁舎全体におけるエネルギー使用の効率化を					
	図りました。					
	(3) 人権啓発講演会・窓口応対職員研修《598》					
	区民を対象とした人権啓発講演会を実施しました。また、区民サービス					
	向上を目的として、職員を対象とした窓口応対研修を実施しました。					
	(10月10日、29日:窓口応対職員研修、12月6日:人権啓発講演会)					
	(4) 税務申告窓口サービス向上《790》					
	確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するととも					
	に、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行いました。					
	(2月17日~3月16日)					
	(5) 区役所利用者一時託児《4,571》					
	乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託					
	児を実施しました。 (週5日開設 (9時~17時)、利用:1,333人)					
2 窓口案内ボランティア事業	公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすること					
予算額(1, 154)	により、親しみやすい区役所をつくりました。また、区民視点から窓口応対や					
決算額《853》	行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげま					
【区政推進課】	した。					
	(1) 案内ボランティア《853》					
	窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施しました。					
	(案内 21,388 件、提案 18 件)					

3 広報事業

予算額(1,782) 決算額《1,415》 【区政推進課】 区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種 広報媒体(泉区ホームページ、ツイッター等)を効果的に活用し、泉区の行政 情報や地域情報、生活情報を区民に的確に発信しました。

(1) 泉区ホームページの運営《176》

区ホームページを通じて区政に関する情報を掲載したほか、ホームページと連動してツイッターの活用を進めました。

(アクセス件数:年2,369,223件、ツィート回数:年140回)

(2) 泉区生活・防災マップの発行《486》

区内の町区域や施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災 地図をまとめた「生活・防災マップ」を発行しました。(2月:11,000部)

(3) 泉区生活便利帳の発行《455》

区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を全面改訂し発行しました。 (3月:6,000部)

(4) 子ども向け広報事業《298》

子どもが普段訪れる機会の少ない区役所の業務や区の施策を紹介する事業「泉区役所オープンデー2019」を実施しました。 (8月1日:614人)

○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(予算:7,932)《決算:6,104》

- ・区民が暮らしやすい地域社会の実現や支え合いのまちづくりを進めるための情報を提供し、また、区 民が安全・安心に生活できるよう、防災や防犯、地域活動や健康づくりなど、生活に密接に関係する 情報を伝えていくため、市版との一体感を保ちながら「広報よこはま泉区版」を編集・発行し、全世 帯配布に取り組みました。
- ・福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程等を掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回広報よこはまとあわせて配布しました。 (3月)

4 区民相談事業

予算額(1,298)

決算額《1,257》

【区政推進課】

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援 するため、生活相談や翻訳を実施しました。

(1) 外国籍等区民生活相談《1,257》

ア 中国語相談

(週1回、年837件)

イ ベトナム語等相談

(週1回、年1,021件)

〇 市民相談事業【統合事業費】(予算:1,722)《決算:1,704》

区民が抱える問題の解決を支援するため、法律相談・公証相談、交通事故相談・行政相談・行政書士相 談の5種類の区民相談を実施しました。

5 泉区区民意識調査事業

新規

予算額(2,420)

決算額《2,404》

【区政推進課】

アンケート調査により幅広く区民に対して生活環境や日常生活に関する事柄、泉区の事業・サービスに関する意見や意向等を聞くことで、区民ニーズを的確に把握し、施策に反映するため、区民意識調査を実施しました。調査結果は、第4期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用しました。

泉区内に居住する 18 歳以上の区民 3,000 名を対象に調査を実施し、回答数は 1,753 件で、回答率は 58.4%でした。

(12月:報告書完成、1月:広報よこはま泉区版掲載)



泉区のマスコット キャラクター いつずん

令和2年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況



令和2年9月4日 泉 区

令和2年度泉区予算総括表

1 区分別総括表 (単位:千円)

	令和2年度(A)	令和元年度(A)	差引(A)-(B)	備 考
自主企画事業費	95, 609	95, 962	△ 353 (△. 37%)	
統合事務事業費	40, 220	39, 978	242 (. 61%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	615, 995	603, 039	12, 956 (2. 15%)	
計	751, 824	738, 979	12, 845 (1. 74%)	

2 内訳 (1)自主企画事業費 (単位:千円)

	()/日工正門宇木貝				(単位:十日)
	区 分	令和2年度(A)	令和元年度(A)	差引(A)-(B)	主な事業
1	魅力ある泉区づくり	18, 518	20, 949	△ 2, 431 (△11. 60%)	•定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・深谷通信所跡地等活用事業
2	地域活動の広がるまちづくり	22, 705	20, 130	2, 575 (12. 79%)	・地域力支援事業[重点]・自治会町内会振興事業・多文化共生推進事業
3	安全・安心なまちづくり	19, 702	19, 596	106 (0. 54%)	•防災対策事業【重点】 •防犯対策推進事業 •交通安全対策推進事業
4	健康と福祉のまちづくり	11, 817	8, 276	3, 541 (42. 79%)	- 泉区地域包括ケア推進事業【重点】 - 和泉川健康みちづくり事業【重点】 - 泉区地域福祉保健計画推進事業【重点】
5	子育てしやすいまちづくり	7, 202	8, 134	△ 932 (△11. 46%)	・いずみっこ子育て支援事業【重点】 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】
6	信頼される身近な区役所づくり	15, 665	18, 877		・区役所環境向上事業 ・窓口案内ボランティア事業
	計	95, 609	95, 962	△ 353 (△. 37%)	

(2)統合事務事業費 (単位:千円)

(=/WII + W + A A				(+ C: 11)/
区 分	令和2年度(A)	令和元年度(A)	差引(A)-(B)	備考
1 統合事務費	22, 081	22, 077	(0. 02%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	18, 139	17, 901	238 (-)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	40, 220	39, 978	242 (. 61%)	

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位·千円)

	(3)区厅舍•区民利用施設管理	貫			(単位:千円)
	区 分	令和2年度(A)	令和元年度(A)	差引(A)-(B)	備考
1	区庁舎等	146, 393	141, 401	4, 992 (3. 53%)	
2	土木事務所	6, 949	6, 819	130 (01. 91%)	
3	公会堂	37, 816	36, 197	(4.47%)	
4	地区センター等	151, 044	147, 581		地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
5	ログハウス	8, 591	8, 512	79 (0. 93%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
6	区民文化センター	105, 287	104, 064	1, 223 (1. 18%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
7	老人福祉センター等	38, 180	37, 832	(0. 92%)	老人福祉センター(泉寿荘)
8	コミュニティハウス	66, 465	64, 803	(2. 56%)	コミュニティハウス(8か所)
9	スポーツセンター	44, 061	44, 328	(△.6%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
10	広場・遊び場	1, 209	1, 502	△ 293 (△19.51%)	子供の遊び場(7か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(1か所)
11	区庁舎・区民利用施設修繕費	10, 000	10, 000	0 (-)	
	計	615, 995	603, 039	12, 956 (2. 15%)	

令和2年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 執行状況

施策1 魅力ある泉区づく	り(5事業)					
	18,518千円 (前年度20,949千円)					
事 業 項 目	事 業 概 要					
1 定住・転入促進事業	交通アクセス等利便性が向上し、泉区の魅力が高まる好機に泉区内外の多く					
重点	の方々に「泉区に住み続けよう」「住むなら泉区」と感じてもらうためのプロ					
[5, 930]	モーションの取組を進めます。泉区ならではの魅力を暮らしの視点で情報発信					
【区政推進課】	するとともに、区民や区内の事業者などと連携した魅力づくりを推進し、定住					
	転入の促進を図ります。					
	(1) 情報発信(4,000)					
	泉区への関心や愛着心を高め、交流人口の増加につなげることを目的					
	に、泉区の様々な魅力を包括的に伝える専用ウェブサイトやインスタグラ					
	ム、動画、パンフレットなどを活用し、区民や事業者等と連携して、泉区					
	の居住イメージや生活の魅力を発信します。					
	(インスタグラムフォロワー数: <u>959</u> (<u>8</u> 月末))					
	(2) 魅力向上・魅力創出(1,930)					
	泉区に関わる様々な方や民間事業者等との連携により泉区の新たな魅力					
	を掘り起こすとともに、魅力の向上を図ります。インスタグラムでの「#					
	住むなら泉区」をキーワードにした投稿の引用や農体験などを通じて、泉					
	区ならではのライフスタイルの具現化や泉区に関わる全ての方が泉区の魅					
	力の発信者になることに繋げていきます。					

2 農を生かしたまちづくり事業

[524]

【区政推進課】

泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていく ための取組を推進します。

(1) 農産物を生かしたまちづくり事業(265)

- ア 地産地消広報紙「いずみ自慢」の掲載情報を更新し、ウェブページ上へ 反映することで、利用者層の拡大へつなげます。
- イ 地産地消サポート店の新規登録支援及び広報等を行います。
- (2) 農の活動推進事業 (259)
 - ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげます。
 - イ 区民を対象に農作業の体験講座を実施し、援農等の活動へ関わるきっか けを提供します。 (第1回:5月30日(中止)、第2回:10月)

○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】(100)

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。

○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業 【環境創造局区配】(600)

区内の直売所・収穫体験農園や地産地消店舗等を一体的に紹介する広報コンテンツを制作します。

3 商店街振興支援事業

[1,462]

【地域振興課】

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業(1,342)

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、泉区マスコットキャラクターを活用した「いっずんカレー」が期間限定で販売され<u>ました</u>。 2回目となる今回は、カレーライスに加えて、カレーパンが登場<u>しました</u>。 (7月~8月)

(2) 商店街情報発信支援事業(120)

広報よこはま泉区版や「商店街ガイドマップ」(ホームページ) などにより、 商店街や各店舗等の企画内容を情報発信し、商店街の振興に向けて活動を広 く区民へ周知します。

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】(<u>37,000<全市></u>)

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び 活性化を図ります。

4 いずみ文化振興事業

【4,583】 【地域振興課】 泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存、継承、普及啓発の取組を推進します。

(1) 文化振興事業 (980)

ア泉区民文化祭

文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援し、区内の文化活動の活性化を図ります。 (10月~11月:中止)

イ 区民ホール事業

文化振興委員会展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や 発表を支援します。 (通年(4月~8月:休止))

ウ 泉つるし飾り展

泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。 併せて、天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、つるし飾 り展のPRを行います。 (2月)

(2) いずみ伝統文化保存事業 (3, 398)

泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」 の保存・継承・普及を図る「泉伝統文化保存会」の活動を支援し、泉区の 伝統文化の活性化、持続化の取組を推進します。

また、区の魅力発信及び当該事業の広報強化を目的として、毎年恒例で ある横浜いずみ歌舞伎の公演時期に合わせた広告を展開します。

- いずみ相模凧揚げ会(5月5日:中止)
- ・太鼓・お囃子フェスティバル (6月14日:中止)
- ・横浜いずみ歌舞伎公演(10月17日、18日:中止)
- 電車内広告掲示

市営地下鉄 中吊り広告 (9月 18日~10月 15日) 相鉄線 ドアステッカー (10月1日~10月 31日)/

(3) 伝統文化を通じた次世代育成事業(205)

地域に伝わる伝統文化の活動者と次世代を担う青少年が交流する機会を設け、泉区の"伝統文化"を体感してもらうとともに、機会提供及び普及活動を展開します。

(8月~10月:地域における普及活動、2月~3月:学校における普及活動)

5 深谷通信所跡地等活用事業

【6,019】 【区政推進課】 深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとと もに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域 の意見・要望の調整等を行います。

(1) 広場等管理運営(5,887)

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場を活用したイベントを実施します。

(11月:中止)

<u>イベントの実施に代わり、跡地の広大さや、跡地利用基本計画に示されている防災機能等について認識いただけるような映像を制作することで、広場のPRを行います。</u>

(2) 協議会運営支援(132)

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉 区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。

〇 跡地利用推進事業【政策局事業】(18,600)

跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。なお、整備していたトイレ(通信隊前バス停横)は、9月に供用を開始しました。

- 〇 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】(20,000)
 - 外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路についての検討、手続き等を進めます。
- 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】(89, 200〈全市〉)
 - 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する調査、手続き等を進めます。
- 〇 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】(122,000)
 - 深谷通信所跡地での公園整備に関する調査、手続きを進めます。

〇 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(230)

読書に親しむきっかけづくりや図書貸出を行う区民利用施設間の情報共有ネットワークづくり等を行います。また、第二次横浜市民読書活動推進計画を踏まえ、「泉区読書活動推進目標」の見直しを行います。

〇 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(5,000)

市民や企業、大学等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で「健康、スポーツ」をテーマに、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(625,933)

建物等の移転補償、都市計画道路や区画道路等の基盤整備工事を進めます。

〇 地域交通サポート事業【道路局事業】(40,000<全市>)

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費助成や調査の実施支援等を関係者と調整しながら行います。

- 〇 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】(7,673,143<全市>) 区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。
- ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】(44,906<全市>)

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。

施策2 地域活動の広がるまちづくり(9事業)

22, **705千円**(前年度20, 130千円)

事 業 項 目

事 業 概 要

1 地域力支援事業

重点

【8, 106】 【区政推進課】 【福祉保健課】

【地域振興課】

自治会町内会をはじめ区民活動団体や福祉保健活動団体、各種委嘱委員等の 地域の様々な主体による地域活動がこれからも継続されていくために、現役世 代を含めた幅広い区民の地域活動への参画を推進します。また、自主的な地域 運営や課題解決の取組に対する支援を充実・強化する中で、様々な機会を通じ て、地域と課題解決に向けた意見交換等を進めます。

(1) 持続可能な取組支援(4,574)

- ア 各種委嘱委員の活動を支援するため、区ホームページでの活動事例の 紹介や、外部サイトでの委嘱委員を対象とした情報提供を行います。
- イ 安定した地域活動が維持・継続できるよう、地域活動に携わる方の活動状況や経験等に応じた講座等を開催します。
- ウ 新しい地域活動、社会参加の在り方の情報発信のため、区内商業施設 を会場に「あなたの力発揮!応援フェア」を2日間にわたり開催します。 (10月:中止)

また、地域活動の担い手不足の原因・背景等についての調査を実施 します。<u>調査項目に、「新しい生活様式」を取り入れた情報発信のあ</u> り方や課題解決のための企画立案等の項目を加えて、今後の事業実施 について検討を進めます。

- エ 地域住民の居場所の開設・運営を目指す地域に対し、コーディネータ ーの派遣や相談対応など、活動の実施に向けた支援を行います。
- オ 年度当初の補助金申請手続等に関する相談を実施し、地域活動の初任 者等の事務負担の軽減を図ります。

(2) 課題解決に向けた取組支援(3,532)

- ア 泉区全体に関わる課題などに対する提言・提案、地域の課題活動に関する情報交換などを行う「泉区地域協議会」の運営支援を行います。
 - ・第1回定例会:7月9日

課題検討依頼「地域活動を維持・継続するために取り組むべきこと」

- イ 「地区経営委員会」が行う多様な地域活動が持続するため、各地区経 営委員会の運営支援や地域運営補助金の活用支援等を行います。
- ウ 地域の課題解決に向けた取組を支援するため、広報紙や区ホームページ等による地域活動の事例紹介や各地区へのコーディネーターの派遣等を行います。 (4月~)
- エ 地域活性化のため、地域、大学等の連携や若年層の意見を取り入れる 機会を設けるなど、多角的な施策の実行に向けた取組を実施します。
- オ 地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図ります。
- カ 地区担当や地域福祉保健計画地域支援チーム等を中心に、地域との 「顔の見える関係づくり」を進めます。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(<u>1,361</u>)

地域活動の人材育成、地域のつながりづくりを推進するため、地域団体などとの協働により、まちづくり講座や事例研究などを行う「泉区まちづくりみらい塾」を開講します。 (10月開講:全5回)

2 地域交流行事支援事業

【1,700】 【地域振興課】 地域が主催する地域住民の交流の機会を支援し、住民相互の連帯意識を高め、地域コミュニティの醸成を図りながら活力ある地域社会づくりを推進します。

(1) 地区連合主催行事支援事業(1,200)

地域、地区のコミュニティづくりを推進するため、地区連合自治会町内会が主催する夏まつりや運動会、文化祭などの開催を支援します。

(2) 泉区民ふれあいまつり支援事業 (500)

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。 (11月:中止)

3 自治会町内会振興事業

【2,449】 【地域振興課】 住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政 情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行 い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページ を活用した情報発信の取組を支援します。

(1) 自治会町内会交流推進事業(2,099)

掲示物や回覧物などの行政情報等を自治会・町内会へ送付します。 地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表 します。 (3月)

また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈します。

(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業(300)

自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。 (交付状況:8団体・10基(8月末))

(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50)

○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(45, 260)

自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する公益的活動に対する経費等の一部を補助します。

○ 自治会·町内会館整備費補助事業【市民局区配】(6,650)

自治会・町内会館の新築や増改築、改修、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援 します。 (改修:本郷町内会、修繕:緑園連合自治会・上和泉西部自治会)

4 区民活動支援センター事業

[643]

【地域振興課】

区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。

(1) 区民活動支援センター運営事業(643)

ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出します。

- イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民 活動情報紙「センターだより(いずみ区民活動支援センター情報誌)」 等を発行します。 (3回)
- ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表 会を区民ホールや区内の施設等で開催し、活動内容を紹介します。
- エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立 案に向けた課題等の情報共有を行います。 (7月:延期)

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(918)

・人財バンク事業(224)

地域のマンパワーを地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。併せて、登録データを冊子やホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。

· 区民活動支援事業 (694)

自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要となるノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施等します。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進します。 (地域活動実践講座:3回、マッチング支援講座:2回) 区民の地域活動や生涯学習へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施するとともに、区の魅力を高めるなどの生涯学習に関する講座を実施します。

(生涯学習講座:2回)

5 多文化共生推進事業

【2,747】 【地域振興課】

【こども家庭支援課】

多様な文化を持つ人々がお互いの文化を尊重し、協働しながら地域づくりを 進めることができるよう、外国籍等区民に対する支援を行うとともに、外国籍 等区民が地域の構成員として地域活動に参加できる取組等を支援します。

(1) 多文化共生まちづくり推進事業 (990)

多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、 自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等 に係る情報提供等の取組を支援します。

(2) コミュニケーション支援事業(1,446)

ア 外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報 紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内 等について情報発信を行います。また、外国籍等区民の集住地区である いちょう団地内において、地域活動や外国籍等区民に関心のあるテーマ 等の情報発信を支援します。

(泉区リビングガイド発行:5月)

(情報発信: 4回)

イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障とならないレベルの日本語能力 の習得を目指した日本語教室を開催するとともに、地域ボランティアに よる日本語教室を実施します。

(日本語教室:9月~1月、週1回)

(地域ボランティアによる日本語教室:月2回(4月~7月:中止))

○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(1, 232)

多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う「いずみ多文 化共生コーナー」を運営します。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(366)

• 外国籍等区民活動支援

外国籍等区民に対して日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティア の人材を養成する講座を開催します。また、世代や国籍等を問わず、住民がお互いの文化や生活習慣への 理解を深めていくことができるよう、多文化・多世代交流の取組を充実します。

(3) 外国籍等区民への子育て支援事業(311)

- ア 乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ 細かな子育て支援を行います。 (ベトナム語:3回(7月末))
- イ 北上飯田保育園において、地域ボランティア「ことばサポーター」を活 用し、子育てサロンを開催します。

(4回(7月末)(4月~6月:中止))

6 区民スポーツ振興事業

[1, 748]

【地域振興課】

区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体への支援を充実します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組む機会を提供します。

(1) スポーツ振興団体支援事業(1,160)

泉区体育協会が企画・運営する区民スポーツ大会やスポーツ教室・講習会等の開催を支援します。

(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (588)

令和3年度の開催予定となった東京 2020 オリンピック・パラリンピック に向けて、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけづく りとなる区民参加型のスポーツイベントを開催します。 (11月:中止)

○ 東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局区配】(500)

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施します。 (中止)

○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】(1,758)

市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。

7 水・緑・みち魅力づくり支援事業

[2, 172]

【区政推進課】

【土木事務所】

泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めるとともに、和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特性に対応した魅力づくりを行います。

また、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等 活動が維持・継続できるよう支援を強化します。

(1) 緑環境保全(452)

地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。 また、区の花あやめの認知度を上げ、地域に目を向けてもらえるよう、 普及団体の活動支援等、あやめの普及のための取組を行います。

(2) 公共施設・公有地での緑の管理(20)

環境創造局「地域緑のまちづくり事業」に取り組んだ地域の緑化活動を 支援します。 (上飯田地区へ肥料等の物品支給)

(3) 魅力づくり支援(450)

和泉川や村岡川などの流域、立場駅前交通広場の花壇などで活動する団体に花苗の提供などを行い、地域の魅力づくりを支援します。

(6月:四ツ谷湧水花苗配布、立場駅前花壇花苗配布)

(村岡川清掃イベント:中止)

(4) 愛護会活動支援(1.250)

愛護会活動にかかる<u>熱中症対策としての飲料支給、花苗の配布、</u>草刈りなどの活動を支援するための機材の貸与などを行うとともに、新たな担い 手づくりのために、<u>功労者表彰の実施や</u>活動の広報などを通じて、愛護会と地域の新たな連携を促進します。

> (6月:愛護会活動にかかる花苗の配布) (視察会、合同のつどい、技術講習会:中止)

8 ごみ減量化推進事業

【2,467】 【地域振興課】 更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ $\stackrel{x}{3}$ R $\stackrel{z}{=}$ プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい $\stackrel{x}{=}$ R $\stackrel{z}{=}$ F行動を大切にしながら「横浜らしい循環型社会」に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進し \mathop{SDGs} **につなげます。

**SDGsとは、2015年国連サミットにおいて採択された、2030年を期限とする17の持続可能な開発のための目標

(1) ごみ減量化活動支援事業(2,467)

- ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境 美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会(12地区)に交付 します。
- イ 発生抑制等によるごみ総量の削減啓発チラシや、「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の認知度を高めるため啓発物品等を作成します。
- ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や 地域イベント等を通して3R行動の普及・啓発を進めます。
- エ 商業施設や地域等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。
- オ きれいな街づくり、3R夢プランの推進、緑化の推進に功労のあった 個人及び団体を表彰します。

○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】(838)

9 脱温暖化行動啓発事業

[673]

【区政推進課】

身近な脱温暖化行動に対する区民の理解を深めることを目的に、家庭で取り 組める省エネ行動の広報や緑のカーテンづくりを推進します。

(1) **省エネ行動等啓発事業**(140) イベント等を通じて、身近な省エネ行動等の啓発を行います。

(2) 緑のカーテン普及事業 (533)

施策3 安全・安心なまちづくり(5事業)

19,702千円(前年度19,596千円)

事業項目

事 業 概 要

1 防災対策事業

重点

【8,366】 【総務課】 【福祉保健課】

【高齢・障害支援課】 【生活衛生課】 いつ何時起こるかわからない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、地域や関係機関との連携を一層強化し、震災、風水害対策の課題に着実に取り組みます。特に、町の防災組織(自治会町内会)の取組を積極的に支援し、地域防災活動の活性化を図るとともに、継続的に防災に携わる人材の確保・育成に取り組みます。

- (1) 地域防災の担い手支援事業(3,061)
 - ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防 災関係機関と連携した防災フェアを実施します。 (中止) 本事業に代わり、区役所内でのパネル展等防災意識向上のための啓発

本事業に代わり、区役所内でのパネル展等防災意識向上のための啓発 事業を実施します。 (11 月)

イ 参加型の防災教育として体験型防災アトラクションを実施します。

(中止)

本事業に代わり、地域での防災訓練や自己啓発に活用できる防災訓練 プログラムの映像制作を行い、人材養成の支援を行います。

ウ 町の防災組織に対して子育て世代や災害時要援護者等の訓練対象別に 効果が期待される防災プログラムを整備すると共に、プログラムを地 域内で実践できる人材を養成するための研修会を実施し、地域の防災 担い手確保を図りました。

(8月:防災プログラムのホームページでの公表)

- エ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした研修会を実施しました。 (8月22日、25日、30日:延150人)
- オ 地域の要請に応じて防災の普及啓発を行うための出前講座や、防災ま ち歩きなど地域の特性に応じた支援を行います。
- カ 発災時に地域の円滑な安否確認ができるよう、安否確認の取組事例を 紹介するとともに、安否確認用グッズを自治会・町内会に配付し共助 の取組を推進します。 (4団体(7月末))
- キ 災害時要援護者支援を推進するため、町の防災組織等との協定締結に よる災害時要援護者名簿の提供や、災害時要援護者支援に関する説明 会を開催します。 (1団体(7月末))
- 〇 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】(8,498)

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

〇 地域の防災担い手育成事業【総務局区配】(700)

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

〇 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】(319)

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

(2) 広報・啓発事業 (450)

- ア 世代に応じた広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報を発信します。
- イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。 (3月)

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】(5、065<全市>)

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に、家具転倒防止器具の取付けを無料で代行します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】(29,760<全市>)

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

(3) 地域防災拠点機能強化事業(1,465)

- ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催し、<u>令和2年度事業計画等</u>を地域防災拠点運営委員会へ配布する<u>とともに、役員の改選を行いました。</u> (書面開催:5月27日)
- イ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方 法ついての研修会を実施します。 (9月4日、9日)
- ウ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に拠点の開設・運営についての研修会を実施します。 (9月)
- エ 外国人避難者の受入れや避難生活支援を行う際のコミュニケーション 用資機材を整備しました。 (6月:多言語翻訳機2台整備)
- オ 地域防災拠点内の感染予防対策として、衛生用品等を配備します。
- カ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び 補充を行います。また、新たに保健衛生ポスターを作成・配付しました。 (6月)
- キ 地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い研修会を開催し、防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図ります。

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】(2,760)

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付します。

○ 情報伝達手段強化等事業【総務局事業】(306,750<全市>)

地震や風水害等に関する緊急情報を発報する防災スピーカーを、防災行政用デジタル移動無線網を活用して、区役所、消防署、地域防災拠点等に整備します。

(整備: 葛野小学校、領家中学校、東中田小学校)

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】(1,403<全市>)

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防 災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

〇 災害対策備蓄事業【総務局事業】(276.990<全市>)

更新の済んでいない移動式炊飯器を更新するとともに、発電機、投光器各1台を全拠点で取扱いやメン テナンスが容易なものに更新します。

〇 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】(635,000<全市>)

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や液状化被害想定区域内の応急復旧活動拠点(市区 庁舎)、災害拠点病院で、災害時下水直結式仮設トイレ(災害用ハマッコトイレ)の整備を行います。

設計 (3月): 中和田南小学校、伊勢山小学校、泉が丘中学校、いずみ野中学校

整備:西が岡小学校(10月)、和泉小学校(10月)、上飯田小学校(11月)、緑園東小学校(3月)

(4) 防災体制の整備・強化事業(2,581)

- ア 防災関係機関と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災 連絡協議会総会を開催しま<u>した。</u> (<u>8月6日</u>)
- イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティア週間」に、地域防災拠点、関係機関と連携した泉区災害対策本部 運営訓練を実施します。 (9月、1月)
- ウ 警察・消防等と連携し、風水害対策訓練を実施しました。(6月30日)
- エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施しました。(7月30日)
- オ 区本部の運営に必要な資機材を整備します。また、災害用携帯電話・ 衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行います。
- カ 風水害時において指定緊急避難場所等に避難した区民が安心して待機 できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備しました。

(5月:冷風扇5台整備)

(設計:令和2年度)

(4月27日:着工)

〇 消防団の充実・強化事業 【消防局事業】(1,880,748<全市>)

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備します。

- ・三柱神社入口信号交差点北西側市有地(泉消防団第四分団第1班)
- ・鯉ケ久保ふれあいの樹林南西側市有地(泉消防団第一分団第3班)

(5) 災害時医療調整・保健活動事業 (392)

ア 発災時に区内医療関係機関等と連携し、迅速、的確な医療救護活動が できるよう、災害医療連絡会議を開催し、訓練を実施します。

(連絡会:年2回)

- イ 保健師、栄養士等による避難所巡回健康相談活動が適切に行えるよう 必要な保健、医療用品を備蓄します。
- ウ 家庭での食料品の回転備蓄の啓発や、災害時の調理方法の工夫などに ついて周知するための講座を食生活等改善推進員と連携しながら、各 地域で開催します。

(6) 災害時ペット対策事業 (417)

- ア 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、地域の 理解を深めます。
- イ 地域防災拠点訓練に併せ災害時のペット同行避難用品や啓発パネルの 展示、パンフレットを活用した説明等を行うことで、ペットの飼い主 に災害時の備えについて周知します。
- ウ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難 の具体的な運営方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。
- エ 啓発パンフレット「災害時のペット対策」改訂版を増刷します。

2 防犯対策推進事業

【5, 291】 【地域振興課】 地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発 活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目 指します。

(1) 地域連携事業 (969)

- ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する 地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等 を行います。 (5回)
- イ 「振り込め詐欺」や「還付金等詐欺」その他の犯罪等の未然防止を図るため、迷惑電話防止装置の配付、及びメーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施するとともに地域防犯まちづくりニュースを発行します。 (メーリングリスト登録: 2,110人(8月20日))

(2) 地域防犯力支援事業(3,324)

- ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内 会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。
- イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防 犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。
- ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」を継続し、地域による 防犯活動をきめ細かく展開します。

(登録数:新規16頭、6月末現在累計926頭)

- エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するととも に、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を 支援し、プレート等を配付します。
- オ 地区連合及び自治会町内会の防犯カメラの画像記録部について、修繕等 の費用を補助します。

(3) 地域防犯対策巡回警備事業(998)

児童・生徒が犯罪に巻き込まれないことを目的として、下校時間帯に区内 の学校周辺を重点に、青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。

(6月22日~3月:43日間)

O LED防犯灯設置事業【市民局事業】

地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。

〇 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】

犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、 防犯カメラの設置費用の一部を補助します。

〇 落書き防止事業【市民局区配】(60)

落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き消去に 必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。

3 交通安全対策推進事業

【4,836】 【地域振興課】 交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を 強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする 交通安全啓発活動を実施します。

(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業(392)

- ア 各季の交通安全運動において、区内の交通事故の発生状況を考慮した交 通安全啓発活動を行います。また、泉区交通安全対策協議会だよりを発 行し、活動の取組等を紹介します。 (7月:協議会だより発行)
- イ 交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教 室、啓発活動と連携し、総合的な交通安全対策を展開します。

(2) 交通安全マナーアップ推進事業 (796)

- ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全に ついて考える機会を提供するとともに、最優秀作品を啓発活動に活用し ます。 (中止)
- イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロ を達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)

(3) 子ども交通安全対策事業(3,648)

ア 各学校の交通安全対策の取組に関する情報交換、意見交換等を行う通学 路安全対策連絡会を開催し、様々な活動の取組を支援します。

(10月、1月、3月)

イ スクールゾーン対策協議会や自治会・町内会、関係機関と連携し、児童 などの見守り活動等を支援するとともに、まちの景観保全等に配慮した 小型公共表示(電柱巻)を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。

4 自転車等放置防止事業

[440]

【地域振興課】

駅周辺の放置自転車等の抑制を強化するため、自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。

(10月~11月:自転車等放置防止推進協議会連絡会)

○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】(2,483)

自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置 自転車等へ啓発札の貼付を行います。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力やな がらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みます。

5 「食とくらし」の安全・ 動物愛護推進事業

[769]

【生活衛生課】

食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くら しの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支 援を行います。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等の衛生管理向上のため に「食とくらしの安全」を支援します。

(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業 (340)

- ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防啓発キャンペーン(イベント)」を開催します。 (8月:中止、<u>11月:中止</u>) <u>協力店舗にて、食中毒予防啓発ポスターの掲示や食の安全に関するアンケートなどを実施し、店舗関係者だけでなく来店者にも食の安全に対する意識を高めます。</u>
- イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、 衛生支援を行います。
- ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の 向上を図ります。
- エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店 等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。

(6月4日:中止、10月6日)

- オ 食中毒警報及びノロウイルス食中毒警戒情報の発令時にホームページ を活用した注意喚起を実施します。
- カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、HACCP**導入支援の講習会実施など啓発指導を行います。

※HACCP とは、安全で衛生的な食品を製造するための衛生管理方法の国際標準

(2) ハチの自主駆除支援事業(100)

- ア 区民からの駆除・相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を 行います。また、安全に駆除するための「ハチ駆除用機材」や「蜂防 護セット」の貸出を行います。
- イ 「ハチの巣は早期発見早期駆除」と「アシナガバチの巣の自主駆除」 を普及するため区役所窓口、関係団体等で啓発リーフレットを配布 し、より広く区民へ啓発しました。

(6月:配布599施設)

(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業(261)

- ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など犬の苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口での手続きの際に犬の適正飼育等のチラシ を配布し、飼い主への普及啓発を行います。
- イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び 災害時の備え(訓練)について普及啓発を行います。(9月29日、11月)
- ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域で の講習会等の実施により、地域猫活動を推進します。
- エ 全国動物愛護週間 (9月20日~26日) に合わせて、保育園児が描く 「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。

(9月)

(4) 蚊媒介感染症防止啓発事業(68)

- ア 蚊による感染症の発生を防止するためにチラシ等で啓発を図るととも に、駆除方法の相談に応じ、駆除機材の貸出等の支援を行います。
- イ 蚊の適切な防除方法について自治会町内会関係(保健活動推進員会) に配布し、また、区民利用施設や区民に身近な理容、美容、クリーニ ング所に配架して安全な駆除方法について周知・啓発を行いました。

(6月:配布369施設)

ウ 広報よこはまを活用し蚊の防除方法等について周知・啓発を実施しま した。 (5月)

〇 消費生活推進員活動事業【統合事業費】(1,519)

安全で快適な区民の賢い消費生活を推進するため、消費生活推進員に対して、悪質商法によるトラブルや 被害防止等に関する知識習得のための研修を実施し、自主的な啓発活動を支援します。

(衣類のリユース:6月18・19日中止、11月中止)

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路中田さちが丘線は、令和2年度の供用に向け、県道瀬谷柏尾との接続部分の整備工事を 行います。
- ・中田第27号線(<u>8月工事契約</u>)等、区内6箇所の道路整備事業について、用地取得及び道路整備工事を 実施します。

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

・浸水対策として、和泉川において新幹線横過部の河川改修工事を完成させるとともに、旧河川との取り付け部や管理用通路の舗装工事などを行います。阿久和川では橋際橋の橋りょう改修に着手します。

(11月:河川改修工事完成、8月:管理用通路舗装工事契約)

・令和元年に引き続き、和泉川、阿久和川、宇田川において河道等安全確保対策で河道内の樹木の伐採や河 床の浚渫工事を行っています。 (4月契約)

〇 下水道整備事業【環境創造局事業】

和泉町、中田南などで浸水対策工事を行うほか、和泉中央北二丁目から和泉町 1290 番地先にかけて中和田雨水幹線事業に着手します。<u>地域防災拠点(領家中学校、葛野小学校)において流末下水道管の耐震化工事を実施します。</u> (10月:耐震化工事契約)

○ 公園再整備・改良工事【環境創造局区配】

・西が岡三丁目公園で再整備工事を実施するほか、八幡山公園など区内の9公園で施設改良工事を実施します。また、しらゆり公園で植栽工事及び園路を活用したグリーンインフラ整備を実施します。

(8月:下和泉ふれあい公園ほか2公園完成、しらゆり公園ほか1公園契約)

・和泉中央北五丁目に新たに街区公園を整備します。

(<u>10 月契約</u>)

施策4 健康と福祉のまちづくり(6事業)

11,817千円(前年度8,276千円)

事 業 項 目

1 泉区地域包括ケア推進事業 重点

[2, 030]

【高龄・障害支援課】

事業概要

団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、横浜型地域包括ケアシステム の構築に向けた『泉区行動指針』(平成29年度策定)と、地域福祉保健計画の 一体化を図り、より関係機関と連携しながら、高齢者が安心して暮らせる地域 づくりを進めます。

(1) 泉サポートプロジェクト支援事業(1,230)

泉サポートプロジェクトで進めている「地域貢献・公益的活動」のうち、 移動に困難を抱える高齢者に対する外出機会の確保に向けた取組を支援し ます。

(モデル地区:3地区(下和泉地区、しらゆり地区、和泉中央地区))

(2) 地域包括ケア普及啓発事業 (405)

既存のリーフレット等を増刷し、地域包括支援センターの周知を図ると ともに、高齢者支援にかかる事業の更なる普及啓発を進めます。

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(600)

地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区行動指針を改定し、泉区アクションプランとしてまとめる ための検討を行います。泉区アクションプランは第4期泉区地域福祉保健計画と連携を深め、一体的な計 画とします。

〇 認知症支援事業【健康福祉局区配】(303)

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けるこ とができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行います。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(1,336)

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。 また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との 連携を図り活動を支援します。

(3) 多職種連携のための情報共有ツール作成(200)

高齢者が安心して在宅療養ができるよう、医療・介護関係者に必要な情 報をお薬手帳と一緒に持ち歩ける情報共有ツール「私のおぼえがき」につ (10月<u>~:配布</u>) いて普及啓発を進めます。

(4) 緊急時の支援(95)

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日 用品を支給します。

(5) 髙齢者社会参加支援(100)

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰等を支援し ま<u>した</u>。 (6月24日:郵送による表彰76人)

2 和泉川健康みちづくり事業

新規 重点 【2,230】

【福祉保健課】

【高齢・障害支援課】 【土木事務所】 和泉川の遊歩道整備と併せて、区民が日常生活の中で自身の健康づくりに 興味、関心を持って、楽しみながら運動やウォーキング等ができるよう、和 泉川の水辺を活用した介護予防・健康づくりの取組を進めていきます。

(1) 和泉川健康みちづくり事業 (2, 230)

区民の介護予防・健康づくりの場として活用してもらうために、和泉川 の水辺のコースガイドマップの作成や遊歩道の完成に伴うオープニングイ ベント等を実施します。 (12月:ガイドマップ作成)

(3月:オープニングイベント)

〇 健康みちづくり推進事業【道路局区配・局事業】

・和泉川の河川管理用通路の舗装工事を実施します。(局事業)

(8月契約)

・和泉川の河川管理用通路を活用して遊歩道に必要な施設整備を実施します。(区配事業) (10月契約)

3 健康づくり活動支援事業【2,609】【福祉保健課】

運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。

(1) 健康づくり推進事業 (68)

働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動、ウォーキング、栄養(食事)、歯科予防等を取り入れた健康づくり講座を参加しやすい日時で実施します。

(2) 食習慣の改善事業 (4 1 3)

ア 生活習慣病の予防のための食事相談を行います。

(月1回(4月~5月:中止))

イ 食育の普及のため、食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜を使った料理教室を行います。

(3) がん検診啓発事業(210)

地域の祭りや区民ふれあいまつりなどのイベントにおいて、大腸がん、 胃がんをはじめとした様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。

(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業(1,192)

ア 4 か月児健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子 感染予防を目的に、個別相談・指導を実施します。

(月2回(4月~7月:中止))

- イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活の改善の相談や骨密度 測定を実施します。 (月2回(4月~<u>7</u>月:中止))
- ウ 3歳児健診の母親等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳が ん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。

(月2回(4月~7月:中止))

(5) 生活習慣改善啓発事業 (726)

- ア 生活習慣病予防をテーマに相談、健康測定、パネル展示、啓発等の健 康づくりイベント等を実施します。 (6月4日:中止)
- イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち 寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の 展示と啓発を行います。

○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】(213)

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員 (ヘルスメイト) に対して、活動をサポートしながら協働して区 の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。
- ・食生活等改善推進員養成講座(食事改善セミナー)において、地域活動の充実に向けたリーダー育成を実施します。

○ 健康横浜 21 推進事業【健康福祉局区配】(1,704)

健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病等の重症化予防及び生活 習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。

○ 感染症対策事業【健康福祉局区配】(573)

- ・区内の結核の患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸 炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染症が発生した際に適切な対応ができるよう、施設者向け研修会を開催します。

4 障害児·者社会参加促進支援事業

[2, 190]

【高齢・障害支援課】

障害児・者が地域で安心して生活できるよう、当事者・地域・行政が協働し、障害理解の啓発活動を通し、障害児・者の地域生活を支えあう風土づくりを進めます。また、区内の障害者施設の連携強化を促進し、障害者の自立と社会参加の促進を図るとともに、難病患者とその家族を支援します。

(1) ふれあい"ザ"いずみ軽スポーツ大会支援(1,821)

障害児・者への理解・啓発を目的に、障害者施設利用者や中学生・大学生等が 参加する軽スポーツ大会の開催を支援します。 (5月16日:中止)

・<u>イベントの実施に代わり、身近な地域で「社会参加」と「交流」が生まれるきっかけとなる事業を実施予定</u>

〇 障害理解のための普及・啓発活動【健康福祉局区配】(80)

泉区社会福祉協議会が主催する「福祉の作品展」を支援するとともに、各種イベント等を活用し、障害理解のための普及・啓発を行います。

(2) 自主製品等販売活動支援事業(329)

- ア 区総合庁舎区民ホールにおける施設・地域作業所による自主製品の販売活動を支援します。 (4月9日~6月5日:休止)
- イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で区内の障害者施設が連携し行っている泉 区産農作物等の販売活動を支援します。

(3) 難病支援(40)

難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。

(8回(4月~7月:中止))

5 移送サービス支援事業

[280]

【福祉保健課】

泉区社会福祉協議会が高齢者・障害者等に対して行っている移送サービス事業について、経費の一部を補助します。

(1) 移送サービス支援事業 (280)

- ア 移送専用福祉車両2台による移送サービスを実施します。
- イ 送迎時に介助が必要な方に対してボランティアを派遣します。
- ウ 運転・送迎介助ボランティアの情報交換会を実施します。
- エ 送迎コーディネーター (受付者) と区社会福祉協議会職員とで、利用 者への対応・苦情等に関するミーティング (情報交換)を行います。
- オ 車椅子の短期貸出し無料サービスを行います。

6 泉区地域福祉保健計画推進事業

重点

[2, 478]

【福祉保健課】

「支え合い・助け合いが活きる!元気の出るまち泉」を基本理念に、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指す「第3期泉区地域福祉保健計画」(計画期間:平成28年度から令和2年度まで)について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。また、「第4期泉区地域福祉保健計画」(計画期間:令和3年度から令和7年度まで)を策定するにあたり、泉区では地域包括ケアシステムの構築に向けた泉区アクションプランと一体的な計画とします。

(1) 区計画の推進(168)

地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等とともに、地区別計画の情報交換、区計画の進ちょく状況の確認や評価(振り返り)、計画推進における課題や対応策の検討・提案、福祉保健センター業務の課題解決等を行う場として、泉区地域福祉保健推進協議会を開催します。

(2) 第4期計画策定(1,650)

第4期泉区地域福祉保健計画を策定し、計画冊子及び概要版リーフレットを発行します。 (11月:素案策定)

(12月:区民意見募集)

(計画策定・発行:令和3年8月(延期))

(3) 第4期計画お披露目イベント(660)

策定した第4期泉区地域福祉保健計画を区民にお披露目・周知するため、イベントを開催します。 (中止)

○ 第4期地域福祉保健計画策定事業【健康福祉局区配】(820)

第4期泉区地域福祉保健計画の策定を行います。

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(600)【再掲】

地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区行動指針を改定し、泉区アクションプランとしてまとめる ための検討を行います。泉区アクションプランは第4期泉区地域福祉保健計画と連携を深め、一体的な計 画とします。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(1,305)

12 地区ごとの地区別計画をさらに推進していくため、各地区のアクションプランの発行や、地域支援チームリーダー連絡会を開催します。また、第3期計画に関する地域や関係機関の取組発表を行う推進イベントや、地域との協働を進めるための地域支援チーム研修を実施します。

○ 福祉保健活動拠点運営事業【健康福祉局区配】(35,501)

地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場である福祉保健活動拠点の管理・運営を行います。

○ 地域ケアプラザ運営事業【健康福祉局区配】(134,431)

地域における福祉保健の活動拠点として、地域ケアプラザの運営を行います。

○ 地域包括支援センター運営事業【健康福祉局区配】(201,313)

地域ケアプラザにおいて、介護予防ケアマネジメントをはじめ、福祉保健サービス等の総合的な利用の 相談・調整等を行う地域包括支援センターを運営します。

○ 生活支援体制整備事業【<u>健康福祉局区配】</u>(40,561)

地域包括ケアシステムの構築に向け、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」が中心となり、多様な主体による高齢者の生活支援・介護予防の体制整備に向けた取組を進めます。

○ 介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による支援を行う団体に対する補助事業(サービスB等)を行います。

〇 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。 患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行います。

○ 生活保護事業【健康福祉局区配·局事業】(2, 876, 044)

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

(2,393 世帯 (3,183 人) (6月末))

○ 生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】(1,616)

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。 (相談:325人(6月末))

○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(133,539)

- 既存施設:入居者の居住環境改善のため、個室化等の設計を進めるとともに、既存建物の一部を解体します。
- ・民設民営施設:同園敷地の一部を活用して民設入所施設を整備するため、設置運営法人が実施設計を行います。

○ 高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業【健康福祉局事業】(427,365<全市>)

高齢者用市営住宅等の入居者の在宅生活を支援するため、生活援助員を派遣し、生活相談、安否確認及び 緊急時対応などを行います。また、高齢化率が高く福祉的対応が必要な一般公営住宅(泉区では上飯田団地 にて平成31年4月から事業開始)に生活援助員を派遣しています。

<上飯田団地での事業実績(4月~7月)>

安否確認登録:54件、安否確認のための訪問:124回、相談室来所による相談:58回

施策5 子育てしやすいまちづくり(4事業)

7, 202千円(前年度8, 134千円)

事 業 項 目

事業概要

1 いずみっこ子育て支援事業

重点

【1, 530】

【こども家庭支援課】

親子が地域で孤立せずに安心して育児ができるよう支援します。

(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1, 242)

ア 母親・両親教室

妊娠から出産までの母体や心理の変化、お産や育児に関する理解を深めるため、妊婦編と産後編の母親・両親教室を開催します。

(8回:111人(7月末)(4月~6月:中止))

イ 赤ちゃん教室

初めて育児を行う養育者(妊婦も参加可能)を対象に「赤ちゃん教室」 (区内 10 か所、各 10 回/年)を開催し、仲間づくりと育児相談を行い育児不安の軽減を図ります。また、虫歯予防や離乳食についての講話を実施します。 (7月から一部再開(10 か所中 5 か所))

(5回:57人(7月末)(5月~6月:中止))

(2) 乳幼児健診等保育サポート事業 (178)

乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行います。 $(7回(7月末)(4月\sim6月: + 1))$

(3) 子ども家庭支援相談普及啓発事業(110)

乳幼児期から学齢期までの相談窓口である「子ども・家庭支援相談」について、リーフレットを作成しました。 (4月)

保育園・幼稚園・小中学校等へ配布するなど、広く区民にPRしています。

○ こんにちは赤ちゃん訪問事業【こども青少年局区配】(881)

子育ての孤立を防ぐため、生後4か月までの赤ちゃんのいるすべての家庭を、地域の訪問員が区役所と 連携して訪問し、育児情報の提供等を行います。 (4月~6月:中止)

〇 子育て支援者事業【こども青少年局区配】(3,072)

保護者が子育ての不安を軽減・解消し、安心して子育てできる環境をつくることを目指し、地区センターや地域ケアプラザ等の身近な施設で、地域の身近な子育ての先輩である「子育て支援者」が親子の交流を勧めるなど、相談に応じます。 (7月から一部再開(8会場中3会場))

〇 地域子育て支援拠点事業【こども青少年局区配】(43,730)

就学前の子どもとその保護者に遊びや交流するスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを実施します。また、地域の子育て支援ネットワークの推進、人材育成、子育てサロン・親子サークルの支援等も実施します。

○ 横浜子育てサポートシステム事業【こども青少年局区配】(9,007)

地域の中で子どもを預け、預かることで人と人のつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援を目指します。

2 妊娠期から子育て期まで 切れ目のない支援充実事業

重点

【3,467】 【こども家庭支援課】 子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実させ、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応に取り組みます。

(1) 早期養育支援事業(663)

母子訪問にあわせて、区独自の養育チェックシートを通じて母親の心理 状態の把握と必要なサービスにつなげる等のきめ細かな支援を実施し、産 後うつの早期発見や児童虐待の未然防止を図ります。

(61件(7月末)(4月~5月:中止))

(2) 子ども虐待予防支援強化事業(1,911)

子どもの虐待予防のため、速やかに必要な支援につなげられるように相談員を配置して、面接や電話等による相談の充実を図ります。

相談者が抱える課題を総合的に捉え、行政の制度の適用のほか、地域や関係機関につなぐなど、より丁寧に併走的に支援します。

(相談:48回(7月末))

(3) 地域の子育て支援力向上事業(893)

地域力を発揮した子育で支援の風土づくりを推進する住民向けの講演会や「泉区子育で応援実施中」のサインの作成、傾聴ボランティアの育成などを通じ、乳幼児期の養育者が孤立することなく、安心して子育でができる泉区を目指します。 (7月27日:検討会、検討会メンバー:26人)

・<u>子育てに関心のある方を対象とした研修会を集合研修から、方面別研修</u> に変更し、研修に必要な動画を作成予定

○ 母子保健コーディネーターの配置【こども青少年局区配】(180)

母子保健コーディネーターを全区の福祉保健センターに配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健のサービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図り、横浜市版子育て世代包括支援センターとしての支援を充実していきます。

泉区では平成29年8月にモデル区として1名配置、令和2年4月1日に1名増員され、2名配置で実施します。 (母子手帳面接数:317人、うち母子コーディネーター面接数:209人(7月末))

○ ファミリーサポートクラス【こども青少年局区配】(333)

乳幼児健診等を通じて把握した不適切な養育のおそれのある養育者に対しグループミーティングを行い、育児不安を解消し、児童虐待予防を図ります。 (4月~6月:中止)

○ 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局区配】(471)

未就園児等の把握

保育所や幼稚園等への所属がなく、福祉サービス等の利用がない子どもの安全確認、安全確保を図ります。

専門性強化の取組、要保護児童対策地域協議会実務者会議

地域における支援体制の維持・向上を図るため、区内関係機関の代表者が参加する実務者会議、職員 及び関係機関向け研修を実施します。 (6月:実務者会議(書面開催))

· 広報 · 啓発

「横浜市子供を虐待から守る条例」に基づき、11月の児童虐待防止月間及び毎月5日の子供虐待防止 推進の日を中心に、関係機関等と連携した広報・啓発事業を実施します。

(広報泉区版5月号:体罰によらない子育て、7月号:イライラと子育て)

3 保育施設・幼稚園等との協働 による子育て支援推進事業 【1,359】

【こども家庭支援課】

保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を 進めます。また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進め ることで、待機児童ゼロの継続につなげていきます。

(1) 保育施設・幼稚園協働による保育施設 PR事業 (395)

ア 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、区内育児支援情報 の提供と、保育施設・幼稚園の紹介や説明会、離乳食相談、保育・教 育コンシェルジュによる保育相談等(いずみっこ広場)を実施します。

(中止)

- ・<u>イベントの実施に代わり、利用申請の心得をイラストで分かりやすく</u> 作成し、窓口で配布予定
- イ 保育園園長会と連携し、未就労保育士や保育に関心のある方等を対象 に、就労支援講座を開催します。 (1月)

(2) 保育園地域支援事業(258)

市立保育園において子育て家庭を対象に講座を実施し、親子の居場所を 提供するとともに、地域の高齢者や中学生等と園児が、生活や遊び等を通 して世代間交流を図ります。 (4月~6月:中止)

(3) 職場復帰講座(96)

育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、職場復帰する際 に直面する課題や解決方法等についての講座を開催します。 (2月)

(4) 保育サービス等の情報発信(610)

保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信すると ともに、出張相談等を行い、きめ細かな対応をします。

○ 子ども・子育て支援新制度における保育・教育の実施等【こども青少年局区配】(80,987)

子ども・子育て支援法に基づき、「教育・保育給付」の支給認定を受けた子どもに対する保育・教育を 実施します(保育所、認定こども園、小規模保育事業等)。なお、3歳児から5歳児の子ども及び市民税 非課税世帯の0歳児から2歳児の子どもを対象に、幼児教育・保育の無償化を通年で実施します。

また、保育・教育コンシェルジュ(2名)を配置し、適切な保育・教育につなげるための支援等を行います。

※令和2年4月開設施設

小規模保育事業:鳩の森愛の詩とことこ保育園(定員:18人) 和泉中央南五丁目

○ 乳幼児一時預かり事業【こども青少年局事業】(321,240<全市>)

子育で中の保護者の身体的・精神的な負担軽減と、短時間の就労をされている方の保育ニーズを満たすため、認可外保育施設や小規模保育事業を実施する場所に併設して、一時預かり事業を実施します。

4 青少年を育むまちづくり事業

[846]

【地域振興課】

地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを行います。また、次代を担う子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を学校や地域と共に育成するまちづくりを目指します。

(1) 地域の子ども交流支援事業(636)

- ア 地域と協働し、区内地区センター等を中心とした5地区において、異なる年齢の子どもたちが地域の大人と工作やスポーツを通して交流する取組を定期的に実施します。
- イ 地域と学校と協力し、事業の担い手の確保と地域に定着した活動に向けて、中学生ボランティアの参画を促進します。

(2) 地域連携青少年育成事業(120)

青少年に関わる地域の団体が連携して行う青少年健全育成の取組を支援 し、児童が地域の大人たちと交流する機会を創出し、地域活動の担い手育成に つなげます。

(3) 区子ども会活動推進事業(90)

区子ども会育成指導者連絡協議会が行う活動を支援します。

(環境体験教室:8月(中止)、書道展:2月)

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(3,237)

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

(青少年指導員全員研修会:6月14日(延期))

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(895)

中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体で組織する、学校・家庭・地域連携事業実行委員会の青少年健全育成事業の実施や運営を支援します。

○ 放課後児童育成事業【こども青少年局区配】(420,559)

区内の放課後キッズクラブ (16 か所)・放課後児童クラブ (11 か所) の運営を支援し、子どもたちにとって安全で豊かな放課後の居場所を提供します。

〇 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】(23,491)

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、 高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるために情報提供等の 支援を実施します。

・生活支援事業:小中学生を対象に、区内1か所で実施

(利用者1人あたり週2回)

(利用登録者 22 人、延利用者 131 人 (6 月末))

・学習支援事業: 高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

(利用者1人あたり週2回(4月1日~6月15日:中止))

(利用登録者 26 人、延利用者 48 人 (6 月末))

○ 小中一貫校整備事業【教育委員会事務局事業】

緑園義務教育学校の開校に向けた工事を進めます(令和4年4月開校予定)。

○ 困難を抱える子ども・若者の自立支援の充実【こども青少年局事業】

地域ユースプラザの職員を定期的に派遣し、区役所におけるひきこもり等の困難を抱える若者の専門相 談の窓口を設置します。また、区民を対象に、支援につながっていないひきこもりの方を支援につなげる ため、ひきこもり等の若者支援セミナー・相談会を実施します。

(相談件数: 3件(7月末)(4月~6月:中止))

○ 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(823)

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施します。

(利用者9人、延利用者7人(7月末))

(4月~6月:中止)

施策6 信頼される身近な	区役所づくり(4事業)					
	15,665千円 (前年度18,877千円)					
事業項目	事業概要					
1 区役所環境向上事業	区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区					
[11, 627]	役所の実現に取り組みます。					
【総務課】	(1) 区庁舎の環境整備(4, 814)					
【税務課】	区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確					
	保するため、設備改修等の環境整備を行います。					
	ア プロムナード広場出入口玄関マットの更新 (8月)					
	イ 時間外電話応答装置の導入 (9月)					
	(2) 人権啓発講演会・窓口応対職員研修(911)					
	区民を対象とした人権 <u>啓発</u> 講演会を実施します。また、区民サービス向					
	上を目的として、職員を対象とした研修を実施します。					
	(3月:人権 <u>啓発</u> 講演会)					
	(3) 税務申告窓口サービス向上(831)					
	確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するととも					
	に、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。					
	(実施期間: 2月16日~3月15日)					
	(4) 区役所利用者一時託児(5, 071)					
	乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託					
	児を実施します。(開設:週5日(9時~17時)、利用: <u>98人(7月末)</u>)					
	(4月20日~5月28日:休止))					
2 窓口案内ボランティア事業	公募の区民ボランティアが区庁舎で来庁者に挨拶や案内をすることにより、					
[1, 126]	親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口応対や行政サービ					
【区政推進課】	スについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。					
	(1) 案内ボランティア (1, 126)					
	窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。					
	(4月~:休止)					

3 広報事業

[1, 638]

【区政推進課】

区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種 広報媒体(泉区ホームページ、ツイッター等)を効果的に活用し、泉区の行政 情報や地域情報、生活情報を区民に的確に発信します。

(1) 泉区ホームページの運営(178)

区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したツイッターの活用を進めます。

(2) 泉区生活・防災マップの発行(620)

区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの 防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。 (2月)

(3) 泉区生活便利帳の発行(450)

区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。 (3月)

(4) 子ども向け広報事業 (360)

子どもが普段訪れる機会の少ない区役所の業務や区の施策を紹介する事業を実施します。 (8月:中止)

(5) 「いっずん」広報事業(30)

泉区マスコットキャラクター「いっずん」を通じて、区民の区への愛着・ 親しみの向上、泉区のPRに寄与します。

〇 広報よこはま発行事業 【統合事業費】(8,060)

- ・区民が安全・安心に生活できるよう、防災や防犯、地域活動や健康づくりなどの情報や、行政や施設の情報などを伝えていくため、市版との一体感を保ちながら「広報よこはま泉区版」を編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。
- ・福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉 保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布します。

4 区民相談事業

[1, 274]

【区政推進課】

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援 するため、生活相談や翻訳を実施します。

(1) 外国籍等区民生活相談(1,274)

ア 中国語相談 (週1回(4月16日~6月30日:休止))

イ ベトナム語等相談 (週1回(4月17日~6月30日:休止))

〇 市民相談事業【統合事業費】(1,832)

区民が抱える問題の解決を支援するため、法律相談、公証相談、交通事故相談、行政相談及び行政書士 相談を実施します。 (公証相談、行政書士相談(4月~6月:休止))

(交通事故相談、行政相談(4月~休止))



泉区のマスコット キャラクター いつずん

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う自主企画事業の見直しについて

1 自主企画事業における影響

①影響なし

新型コロナウイルス感染症の影響がなく、計画書どおり執行できる事業は64,872 千円、67%です。

(例:定住・転入促進事業)

②検討中

今後の状況を踏まえ、 $1\sim3$ 月に実施できるかどうか、 検討している事業は、8,097 千円、8%です。

(例:自治会町内会長感謝会)

③手法を変えて執行

従来の方法を見直し、実施する事業は、18,294 千円、20%です。そのうち、4,380 千円は手法を変えることによる契約残などで計画どおり執行しない場合があります。

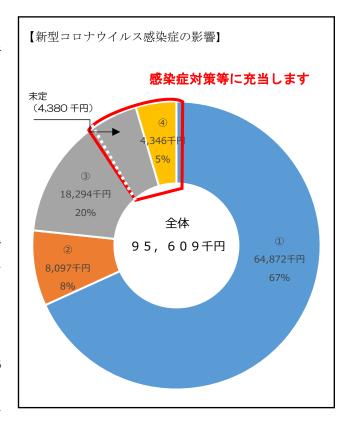
(例:あなたの力発揮!応援フェア)

④計画どおり執行できないもの

イベント等の中止などにより執行予定のないものは 4,346 千円、5%です。(例:泉区民ふれあいまつり)

※③の未定及び④については、地域支援を中心とした、新型コロナ

ウイルス感染症対策やそれに伴う新しい生活様式への対応等に充当します。



2 事業計画から変更した主な事業

(単位 千円)

	学术計画がり変更した工体学术 「単位					単位 十円)
柱	事業名	分類	内容	当初予算額	執行見込額	差引
			横浜いすみ歌舞伎公演を始め、泉伝統文化保存会のイ			
I	4 いずみ文化振興事業	(a)	ベントは全て中止。泉区の伝統文化の活性化、持続化			
魅力	(2)いずみ伝統文化保存事業	3	のため、広告媒体を活用し、泉区の魅力発信と連動さ			
力ある	(P. 4)		せ、本事業の周知及び普及啓発を強化する。	3, 398	2, 613	785
ある泉区づ			広場利用を促進するため、イベントの実施に代わり、			
立づく	5 深谷通信所跡地等活用事業		跡地の広大さや、跡地利用基本計画に示されている防			
Ŋ	(1)広場等管理運営	3	災機能等について認識できるような映像を制作するこ			
	(P. 5)		とで、広場の PR を行う。	5, 887	5, 887	0
			新しい地域活動・社会参加の在り方を情報発信するた			
	1 业长力士运事类		めの「あなたの力発揮!応援フェア」は中止。			
П	1 地域力支援事業	(3)	持続可能な取組を支援するための地域活動の担い手不			
_	(1) 持続可能な取組支援 (P. 7)	(3)	足の原因・背景等に関する調査は、「新しい生活様			
地域活動	(P. 7)		式」を取り入れた情報発信の在り方や課題解決のため			
\mathcal{O}			の企画立案等の項目を加えて、今後の事業展開を検討する。	4, 574	3, 760	814
広がるまちづ	2 地域交流行事支援事業		泉区に対するふるさと意識・区民の連携意識を醸成す			
まち	(2)泉区民ふれあいまつり支援事業	4	るための泉区民ふれあいまつりは中止。(補助金の執行			
<	(P. 8)		はなし。)	500	0	500
Ŋ	3 自治会町内会振興事業		地域活動に貢献された自治会町内会長に対し敬意を表			
	(1)自治会町内会交流推進事業	2	するための自治会町内会長感謝会については、開催に			
	(P. 8)		向けて検討中。	2, 099	2, 099	0

柱	事業名	分類	内容	当初予算額	執行見込額	差引
			区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進する			
	1 防災対策事業	(3)	ため、防災フェアや体験型の防災アトラクションなど			
Ш	(1)地域防災の担い手支援事業	(3)	の集客型イベントに代わり、区役所でパネル展を実			
	(P. 13)		施。また、防災プログラムの映像制作し周知啓発を行う。	3,061	3, 061	0
全・	3 交通安全対策推進事業		交通安全啓発活動のための、小学生を対象とした「交			
安心な	(2)交通安全マナーアップ推進事業	4	通安全スローガンコンクール」は中止			
安全・安心なまちづくり	(P. 17)			796	161	635
づく	5「食とくらし」の安全・		区民の食品衛生意識の向上のため、イベント型の食中			
り	動物愛護推進事業	0	毒予防啓発キャンペーンは中止。協力店舗にて、食中			
	(1)食とくらしの安全・安心サポート事業	3	毒予防啓発ポスターの掲示や食の安全に関するアンケ			
	(P. 18)		ートを実施。	340	340	0
IV	4 障害児・者社会参加促進支援事業		軽スポーツ大会の中止。大会の目的である、障害児・			
健	(1) ふれあい"ザ"いずみ軽スポーツ大会支援	(者への理解・啓発のため、身近な地域で「社会参加」			
康と	(P. 23)	3	と「交流」が生まれるきっかけとなる事業を実施予			
康と福祉			定。	1,821	1, 292	529
のまちづく	6 泉区地域福祉保健計画推進事業		第4期地域福祉保健計画の策定に係る検討は6月から			
りづく	(3)第4期計画お披露目イベント	4	再開。策定時期を令和3年8月に延期したため、年度			
Ŋ	(P. 24)		内に予定していたお披露目イベントは中止。	660	0	660
	2 妊娠期から子育てまで		乳幼児期の養育者が孤立することなく、安心して子育			
V	切れ目のない支援充実事業	(てができる地域を目指すため、子育てに関心のある方			
子育	(3)地域の子育て支援力向上事業	3	を対象とした研修会を集合研修から方面別研修に変更			
子育てしやすい	(P. 27)		し、研修に必要な動画作成を行う。	893	893	0
すい	3 保育施設・幼稚園等との		保育ニーズへの丁寧な対応を行うため、保育施設・幼			
まちづ	協働による子育て支援推進事業	(稚園等と協働して情報発信をする「いずみっこ広場」			
づくり	(1)保育施設・幼稚園協働による保育施設 PR事業	3	は中止。イベントに変わり、利用申請の心得をイラス			
	(P. 28)		トで分かりやすく作成し、窓口で配布。	1, 359	1, 359	0
VI	3 広報事業		子ども達に区役所の業務や区の施策を紹介するための			
信頼な	(4)子ども向け広報事業	4	イベント(区役所オープンデー)の中止			
いれる身	(P. 32)			360	0	360
信頼される身近な区役所づくり	4 区民相談事業		日本語による意思疎通が困難な外国籍等の区民の生活			
役所づ	(1)外国籍等区民生活相談	4	を支援するための外国語相談について、4~6月は中止			
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(P. 32)			1, 274	1,010	264

3 新型コロナウイルス感染症対策に対する執行

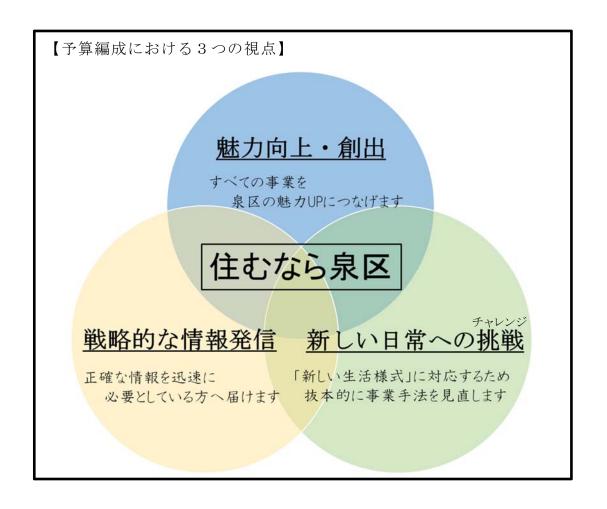
(単位 千円)

= 101 = 1 0 0 100 100 100 100 100 100 10			(1)
内容	執行済額	執行予定額	執行見込額
窓口におけるアクリル板等の飛沫防止対策	1, 120	約 500	約 1,620
地域情報紙『タウンニュース』で啓発記事掲載	926	約 800	約 1,726
災害対策用の消毒液やマスク等の感染症対策物品の購入等	0	約 2,300	約 2,300
区庁舎における感染症対策	0	約 1,500	約1,500
新しい生活様式に即した ICT 環境整備等	0	約 1,500	約 1,500

令和3年度 泉区予算編成の考え方

「泉区にずっと住み続けたい」「泉区に住みたい」と思っていただけることは、 持続可能なまちづくりを行うために必要不可欠です。泉区では、区への関心と愛 着を高めるとともに、泉区ならではの魅力を区内外に発信することで、「定住・ 転入」の促進を図ってきました。

令和3年度の予算編成にあたっては、引き続き「住むなら泉区」をテーマに、すべての事業が『魅力向上・創出』、『戦略的な情報発信』、『新しい日常への挑戦』の視点を踏まえ、展開します。



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、区で行う事業も大きな転換が求められています。<u>すべての事業において、事業主旨を反映できるよう、事業の在り方・実施方法についてゼロから見直します。</u>

また、各事業を展開するためには、区における的確な予算編成はもとより、所要の局事業予算による対応も不可欠となることから、関係局と連携し予算編成を進めてまいります。